

SEA-DOO®



2019 オペレーターズ ガイド

安全性、ウォータークラフトおよび
メンテナンスに関する情報



RXP™-X シリーズ

警告

このガイドをよくお読みください。
重要な安全情報が記載されています。
推奨されるオペレーターの最低年齢: 16才。
このオペレーターズガイドはウォータークラフトに
保管してください。

2 1 9 0 0 1 9 7 2 _ J A

原本



警告

本オペレータズガイド、セーフティビデオおよび製品に貼付されているセーフティラベルの安全にかかわる予防措置や注意事項の遵守を怠ると、死亡の可能性を含む人身事故の原因となる場合があります！

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告

警告: このレクリエーション用船舶の運転、整備、保守を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている排気ガスに含まれる化学物質にさらされる危険性があります。そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は、www.p65warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle をご覧ください。



カナダの製品代理店は、ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツ (BRP) です。

米国内の製品代理店は BRP US Inc. です。

以下の商標は、ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツまたはその関連会社に帰属します：

ACE™

iTC™

RXP-X™ 300 RS

VTST™

D.E.S.S.™

Learning Key™

Sea-Doo®

XPS™

iBR™

Rotax®

T³Hull™

iControl™

RXP-X™ 300

T.O.P.S.™

はじめに

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
Italiano	Questa guida potrebbe essere disponibile nella propria lingua. Contattare il concessionario o consultare: www.operatorsguide.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商询问，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Русский	Воспользуйтесь руководством на вашем языке. Узнайте о его наличии у дилера или на странице по адресу www.operatorsguide.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品のサポートは、BRPの保証サービス、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリーを取りそろえているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラー・ネットワークが行っています。

各ディーラーとも、お客様が満足されるように努めています。ディーラーは、初期調整やウォータークラフトの点検を行うためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終調整も行っています。詳しいサービス情報をご希望の場合は、最寄

りのディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様に保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECK LIST)にご署名を頂いています。

乗車前に確認すべきこと

お客様や他の乗員が負傷したり死亡する危険の回避方法を学ぶために、ウォータークラフトの操作前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報。

ウォータークラフトに貼付されているすべてのセーフティラベルを熟読の上、理解の上、よく注意して <https://www.sea-doo.com/safety> に掲載されているセーフティビデオを視聴してください。



『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPでは、お客様に安全な航路を取っていただくよう注意を促しています。お客様の地域のディーラーまたは地元監督官庁などにご確認ください。

地域によっては、プレジャーボートを操縦するために、オペレーター能力カードの所有が義務付けられています。

警告

これまでに操作された他のPWCの性能を上回っている可能性があります。このPWCについてよく理解してください。

警告

これは高性能のPWCです。経験の浅いオペレーターは、あらゆる水面状況におけるこのPWCの特殊な動作のリスクを見落とし、ショックを受ける可能性があります。


安全上の警告


この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

安全警告記号△は、人が負傷する恐れがあることを示しています。

警告

この指示に従わない場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示しています。

 **注意** 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

 **注記** 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、通常の操作、同乗者への指導、トラブルシューティングおよびメンテナンスの際に参照してください。

本ガイドは、各言語に翻訳されています。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされません。

オペレーターズガイドの閲覧やコピーを希望する場合は、ウェブサイト **www.operatorsguides.brp.com** にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正確なものです。ただし、BRPIは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドに記載の説明または仕様との間に差異が生じる場合があります。BRPIは何らの義務を負うことなく、いかなるときでも製品の仕様、設計、機能、型式、装置などを変更したり、製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する際は、このオペレーターズガイドを必ずウォータークラフト内に入れておいてください。

**このページは
意図的に空白になっています**

目次

はじめに.....	1
乗車前に確認すべきこと.....	2
安全上の警告.....	2
このオペレーターズガイドについて.....	2

安全に関する情報

一般的な注意.....	10
一酸化炭素中毒の防止.....	10
ガソリンによる火事や危険などの防止.....	10
高温部分による火傷の防止.....	10
アクセサリーおよび改造.....	10

特別な安全メッセージ.....	11
安全な運転に関して覚えておくこと.....	11
ウォータースポーツと曳航について.....	15
低体温.....	16
安全な航路.....	16
荷物の運搬.....	16

アクティブテクノロジー(iCONTROL).....	17
はじめに.....	17
ITC (インテリジェントスロットルコントロール).....	17
IBR (インテリジェントブレーキおよびリバース).....	18

安全器材.....	19
必要な安全器材.....	19
追加で推奨される装置.....	21

練習の実施.....	22
練習を行う場所.....	22
練習の実施.....	22
無視してはならない重要な要素.....	22

航行規則.....	23
運航規則.....	23

燃料.....	25
給油の手順.....	25
燃料に関する要件.....	26

トレーラーによる運搬情報.....	27
-------------------	----

重要な製品に貼付されたラベル.....	28
ハンクタグ.....	28
ウォータークラフトの警告ラベル.....	29
適合ラベル.....	36

乗船前の点検.....	37
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと.....	37
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと.....	41

ウォータークラフトについての情報

コントロール.....	44
1) ハンドルバー.....	44
2) エンジンのスタート/ストップボタン.....	44
3) エンジンカットオフスイッチ.....	45
4) スロットルレバー.....	46
5) IBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) レバー.....	46

6) LEFT/UP/DOWN/RIGHT矢印とOKボタン	47
7) VTSボタン (可変トリムシステム)	47
8) モードボタン	48
9) スピードコントロールボタン	48
7.5" デジタル表示	49
多機能ゲージの説明	49
インジケーターランプ	50
設定	52
右矢印メニュー	52
左矢印メニュー	52
言語の設定	52
求められ	53
1) グローブボックス	53
2) フロントストレージコンパートメント	53
3) シート	54
4) フットウェル	55
5) 同乗者のつかみ所	55
6) 乗降用プラットフォーム	55
7) フロントおよびリアのアイレット	55
8) ビルジドレンプラグ	56
9) 調整可能スポンソン	56
10) 調整式ハンドルバーライザー	57
11) トリムタブ	58
慣らし期間	59
慣らし運転期間中の運転	59
使用上の諸注意	60
ウォータークラフトへの乗船	60
エンジンの始動方法	61
エンジンの停止方法	62
ニュートラルにする方法	62
前進にする方法	63
リバースの使用法	63
ギヤの入れ方とブレーキの使用法	64
ウォータークラフトの操船方法	65
可変トリムシステム(VTS)の使用法	66
推奨される一般的な操作	68
動作モード	71
ツーリングモード	71
スポーツモード	71
ECOモード	71
スピードリミッターモード	71
低速モード	72
ラーニングキーモード	74
特殊手順	75
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	75
ウォータークラフトが転覆したとき	77
ウォータークラフトが水没したとき	77
エンジン内に水を吸い込んだとき	78
水上でのウォータークラフトの曳航	78

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール.....	80
メンテナンスの手順.....	83
エンジンオイル.....	83
エンジンクーラント.....	85
イグニッションコイル.....	86
スパークプラグ.....	87
エキゾーストシステム.....	87
ライドプレートとウォーターインテークグレート.....	89
犠牲陽極.....	89
ヒューズ.....	89
ウォータークラフトのお手入れ.....	92
使用後のお手入れ.....	92
ウォータークラフトの清掃.....	92
保管、シーズン前の準備.....	93
保管.....	93
シーズン前の準備.....	95

技術情報

ウォータークラフトの識別.....	98
船体識別番号.....	98
エンジン識別番号.....	99
RF D.E.S.S. キー.....	100
多機能ゲージの法規制に関する情報.....	101
エンジンの排出ガスに関する情報.....	104
製造者の義務.....	104
ディーラーの義務.....	104
オーナーの義務.....	104
EPA排出ガス規制.....	104
蒸発ガス処理システム.....	104
仕様.....	105

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン.....	110
モニタリングシステム.....	115
故障コード.....	115
故障インジケーターおよびメッセージ表示の情報.....	116
フザーのコード情報.....	118

保証

BRP限定保証-米国およびカナダ：2019年モデルSEA-DOO® パーソナルウォータークラフト パーソナルウォータークラフト	122
米国 EPA 排出ガス関連保証.....	125
2019年モデルSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定パーソナル	

ウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の 排出ガス制御保証規定.....	127
カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定.....	131
BRP国際限定保証:2019年モデルSEA-DOO® パーソナルウォータークラ フト パーソナルウォータークラフト.....	132
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向けBRP限定保 証：2019年モデルSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトパーソ ナルウォータークラフト.....	136

顧客情報

個人情報.....	142
お客様窓口.....	143
北米.....	143
ヨーロッパ.....	143
オセアニア.....	143
南米.....	143
アジア.....	144
住所と所有者の変更.....	145

安全に関する情報

特別な安全メッセージ

安全な運転に関して覚えておくこと

このウォータークラフトは、これまでこのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、事前に『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗りで練習をし、各操作装置の感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。操縦性はモデルごとに異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

スロットルレバーをアイドルポジションに戻すと方向制御がしにくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要です。エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

大半のウォータークラフトにはブレーキはありませんが、テクノロジーの進歩によりiBR™システムと呼ばれるブレーキシステムを備えたモデルをご提供できるようになりました。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、ブレーキ動作時の取扱いや、様々な動作状況での停止距離に精通してください。



警告

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキおよびリバース）を使用するオペレーターが指令するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

ウォータークラフトがかなりの速度で前進しているときにiBRコントロールレバーを 작동させると、制動モードになり、iBRレバーのポジションに比例して減速します。iBRレバーを引っ張るほど、より大きな減速力が発生します。iBRレバーを徐々に 작동させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーに戻すことに注意してください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼動していなければならないことにも注意してください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

すべての警告ラベルの指示を順守してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

同乗者を乗せた場合はPWCの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。

このPWCには前後にアイレットが装備され、ウォータークラフトの係留や、トローラーとの接続に利用できます。このアイレットは、水上スキーや、チューブまたはウェイクボード用の引き綱との接続には使用できません。パラセイルや他の船舶を牽引するため

に、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

一部のモデルのPWCには水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる曳船用アイルレットが装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』の使用上の諸注意と保証のセクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、隠れた障害物、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

テザーコードは常にオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要)につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチからテザー

コードを外してください。テザーコードを推奨通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰も海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せた場合はウォータークラフトの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。
- 同乗者の安全性と快適性を常に考慮してください。
- 常に、認定された救命胴衣(PFD)を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。

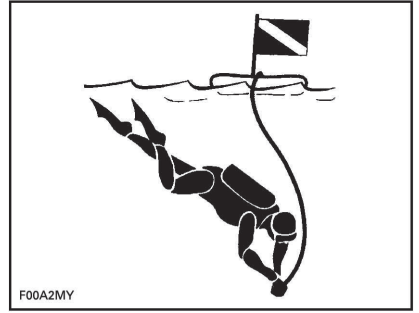
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。人は単独で水中にいと弱りやすく、他のボートからも見えないことがあるかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 水上スキーヤー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。時速40 km/hで航行している場合、ウォータークラフトは、60m進行方向の前方で水に落ちた人に約5秒で追いつきます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- ダイバー潜水フロートが指定する水域からは、少なくとも45m離れてください。

怪我を避けてください！ エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレート付近には人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりする恐れがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレータースガイド』に定める始業点検を行ってください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

少なくとも最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員にPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

数種類の消火器がありますが、海洋での用途には適したサイズの5B:Cの使用をお勧めします。

また、消火器はULC、UL、又はUSCG認定のものでなければいけません。必ず消火器の点検を適切に行ってください。

消火器が適切な作動圧力に荷重されているかを頻りにチェックし、必ず同乗者も使用方法を把握していることを確認してください。製造業者のマニュアルに従い、有資格者がメンテナンス、修理、および補充を行ってください。毎月の消火器メンテナンスでは、薬剤が固まらないように、消火器を逆さまにし勢い良く振って下さい。

消火器を操作する際は必ず注意を払ってください。PWCに保管する場合、消火器の構造（ノズル、圧力計、レバー等）が損傷しないよう注意して下さい。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。天候の悪化または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

Sea-Doo PWCを操作する前に、PWCのすべてのセーフティラベル、オペレーターズガイドおよびその他の安全関連資料を熟読のうえ理解し、セーフティビデオを注意して視聴してください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するとき、常にテザーコードを使用し、全て

の同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。オペレーターおよびすべての同乗者は常にPFDを着用し、航行時には特別な注意を払う事を忘れないでください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンクージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりとつかまり、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰につかまるようにさせてください。きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずですが、波の上を走る場合、同乗者は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時か走行中に関わらず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、

同乗者が急加速を予測できるようにしてください。

落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣(PFD)のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを押し下げると、iBRシステムがユーザーによるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを押し下げたままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加速が生じます。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるPWCの合法的な操縦に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、決してPWCを使用しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操縦には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！薬物またはアルコールの影響を受けて操縦することは、同乗者、他の船の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けた状態でウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツと曳航について

警告

怪我を避けてください！このPWCは、他の物体の曳航または牽引用途、およびいかなるウォータースポーツ用途としても設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDFは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中（4°C以下）で行動する場合、ベストスタイルのPFDFより体を広くカバーするコートまたはジャケットスタイルのPFDFの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのウォータークラフト、仲間の生存者、あるいは掴まったり登ることができない浮遊物に達するため以外は、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする溺れ防止法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！
- 水中に複数の人がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDFを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

荷物の運搬

ウォータークラフトのリアプラットフォームやカーゴアクセサリに荷物を載せる場合は、速度を下げ、操縦の仕方を調整して、ウォータークラフトから放り出される危険性や、荷物に接触してケガをする危険性を減らしてください。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注：このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™ (インテリジェント制御システム) は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレータは水面に集中して操船が続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTCTM (インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

これらのシステムは協調して機能し、オペレーターの入力に対するウォータークラフトの反応の改良、操作性と制御性の向上などを可能にします。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC (インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM (エンジンコントロールモジュール) への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- ツーリングモード
- スポーツモード
- ECOモード
- スピードリミッターモード
- 低速モード

ツーリングモード

ツーリングモードは、デフォルトの操船モードです。

ツーリングモードでは、完全な停止状態からの加速時や特定の状況で低エンジン出力範囲で稼働する場合、使用できるエンジンの出力や加速が低減します。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な説明は、動作モードを参照してください。

ECOモード

ECOモードを選択していると、燃料消費を低減させるために、最的なクルーズ速度を維持できるようにエンジンの回転数が制限されます。

詳細な説明は、動作モードを参照してください。

スピードリミッター/低速モード

スピードリミッターモードを使用すると、オペレーターは15 km/h以上で動作している場合に希望する最高速度を設定できます。

スピードリミッターモードは、ウォータークラフトの速度を制限しますが、一定の速度を維持するわけではありません。スロットルペダルを放しても一定の速度を維持する自動車用のクルーズコントロールとは違い、オペレーターは前進速度を維持するためにスロットルレバーを押し続けなければなりません。

一定の航行速度設定で前進し続けるので、スロットルレバーは一杯に押しただけで、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

詳細な説明は、動作モードのスピードリミッターモードを参照してください。

低速モード

低速モードは、オペレーターがウォータークラフトのおよそ1.6km/h～11km/hのスピードに対応するアイドルングスピードを調整し設定することができるスピードリミッターモードの機能です。低速モードで動作している間は、スロットルレバーは押しはなりません。

詳細な説明は、動作モードを参照してください。

ラーニングキーモード

Sea-Doo™ラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

制限

ラーニングキーを使用しているも、初心者のウォータークラフト操作能力を超える場合があります。

詳細は、動作モードを参照してください。

iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

このウォータークラフトでは、iBRシステム (インテリジェントブレーキおよびリバース) と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートの位置をコントロールして以下を行います：

- 前進
- リバース
- ニュートラル
- ブレーキ

オペレーターは、前進位置の場合はスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注：iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

理想的な条件下で、熟練したオペレーターがiBRシステムを搭載したウォータークラフトを操縦した際、初速80km/hからの停止距離を常に約33%短くすることが可能でした。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣（PFD）の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、飛散防止のメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、虫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討する必要があります。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

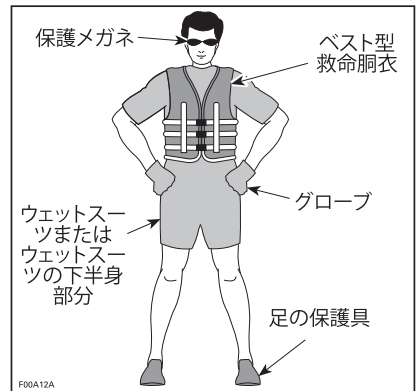
規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15 mの浮力を持つ投げ綱
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置（エアホーンまたはホイッスル）。

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服で、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

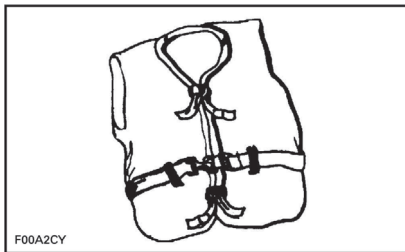
ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

PFDFは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDFを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDFが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDFのサイズは着用者に合っていないければなりません。PFDFのサイズを決めるのに使用する一般的な方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDFが船上に装備されており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることを保証するのはオーナーの責任です。

PFDFのタイプ

5種類の認定済みPFDFがあります。

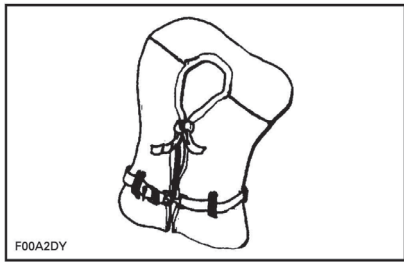
PFDFタイプ I、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



F00A2CY

タイプI—着用型

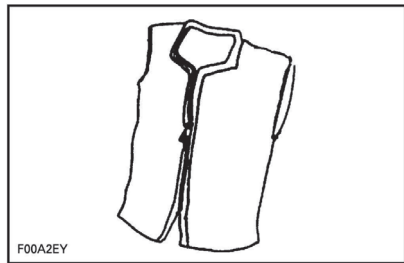
PFDFタイプ II、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDFの使用が好ましいかもしれません。



F00A2DY

タイプII—着用型

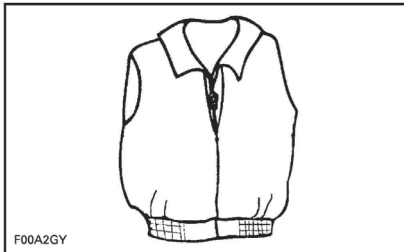
PFDFタイプ III、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDFと同程度の浮力であり、他の人々がウォータースポーツを楽しんでいるような区域に適しています。



F00A2EY

タイプIII—着用型

PFDFタイプ V、着用型、着用しなればなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDFに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



F00A2GY

タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによつて、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的な航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従つてヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 地域の地図
- ファーストエイドキット
- 曳船用ロープ
- 発炎筒
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

練習の実施

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、テザーコードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDカリストストラップにしっかりとつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所でない限りなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実施

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバース

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注：必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します。iBRシステムもスロットルの制御を行っていることに注意してください。

注：この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注：後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するかに直接影響することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

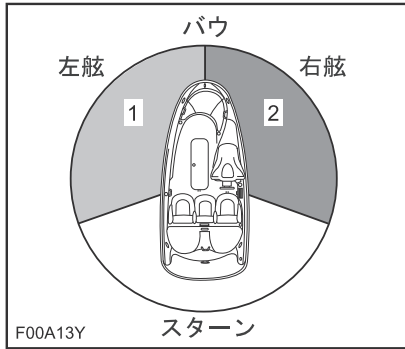
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められています！

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるボートの異なる部分を示しており、船首（バウ）がボートの正面です。ボートの左舷側（左側）は赤色灯によって、右舷の側（右側）は緑色灯によって視覚的に認識されます。



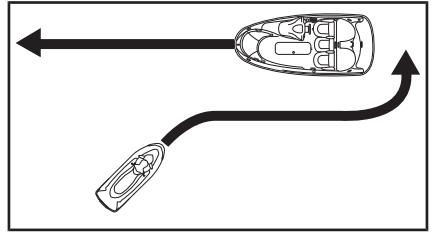
代表的な例 - 方向の参照点

1. 赤色灯
2. 緑色灯（回避方向）

交差

前方およびあなたの右側の船舶に進路の権利があります。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします（相手側に進路の権利があります）。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



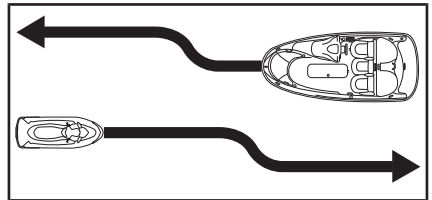
代表例

街路の交通信号と同様に、赤い灯が見える場合は、**停止して**、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、**相手に**進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、**注意しながら通り過ぎます**。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

対向の場合

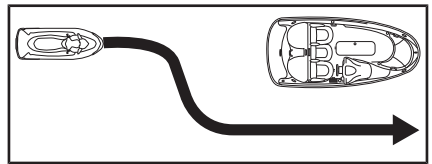
互いに右へ回避。



代表例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保ちます。



代表例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側（右舷）を通過すべきか左側（左舷）を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべきかを示します。ブイは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうかを示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置されています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。（各種標識は形状で、ある程度識別できます）。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他のウォータークラフト、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤ると、他のボート、ウォータークラフトや人に衝突する恐れがあります。

このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回を行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。

大半の他のウォータークラフトとは異なり、このPWCにはブレーキシステム(iBR)があります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

速度が出ていて、最初にブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方で空中まで水柱が立ち上がり、ブレーキが動作していることを示します。

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる適切な方向へ旋回することもできます。

燃料

給油の手順

警告

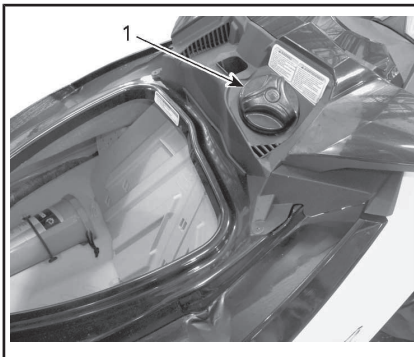
燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

2. 必ず全員がウォータークラフトから降りてください。
3. ウォータークラフトを給油用桟橋にしっかりと係留します。
4. 手近なところに消火器を用意してください。
5. フロント収納スペースカバーを開きます。
6. 燃料タンクキャップをゆっくり緩めます。



代表例

1. 燃料タンクキャップ

警告

燃料タンクに圧力がかかっており、燃料タンクキャップを外す時に燃料の蒸気が放出される場合があります。

7. ガソリンポンプの噴出口をフィルターネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

8. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。

9. 燃料タンクキャップを再取り付けして、時計まわりにしっかりと締めます。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

10. 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。

警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

燃料に関する要件

注記 必ず新しいガソリンを使用してください。ガソリンは酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の喪失、およびガム質やワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷することがあります。

アルコール燃料の混合は、国および地域によって異なります。車両は、推奨燃料を使用して動作するように設計されていますが、次のことに注意してください。

- 国の規制によって定められた割合を超えるアルコールを含んだ燃料の使用は、推奨されていません。使用した場合、燃料システムコンポーネントに次のような問題が発生することがあります。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の劣化。
 - 金属部品の腐食。
 - エンジンの内部部品の損傷。
- ガソリンのアルコール含有量が国の規制を超えていると疑われる場合は、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか頻繁に点検してください。
- アルコールを混ぜた燃料は水分を引き寄せて保持するため、燃料の相分離が生じ、エンジン性能の問題やエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

10%以下のエタノールを含む無鉛ガソリンを使用してください。

オクタン価が91のAKI (RON+MON)/2、またはオクタン価が95のRONを含んだプレミアム無鉛ガソリンを使用してください。



注記 他の燃料を試さないでください。不適切な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を引き起こす場合があります。

注記 E85のラベルがある燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S.EPA (米国環境保護庁) の規制により禁止されています。

トレーラーによる運搬情報

注記 バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端は、ウォータークラフトの長さを上回ってはいけません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウスターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかりと固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、フロントストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバーやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

注記 それらの部分が完全に損傷する恐れがあるので、シートまたはクラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

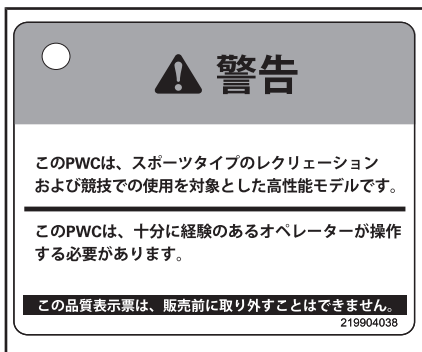
警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

重要な製品に貼付されたラベル

ハンゲタグ

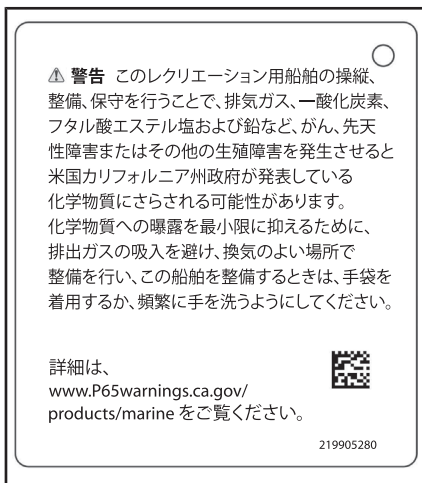
このウォータークラフトには、安全性についての重要な情報を記載した製品表示票およびラベルが付属しています。



製品表示票 - ハンドルバーに添付

このウォータークラフトには、重要な安全情報が記載されているハンゲタグおよびラベルが付属しています。

この車両に乗る人は、必ずこの情報をよく読み理解した上で乗車してください。



ウォータークラフトの警告ラベル

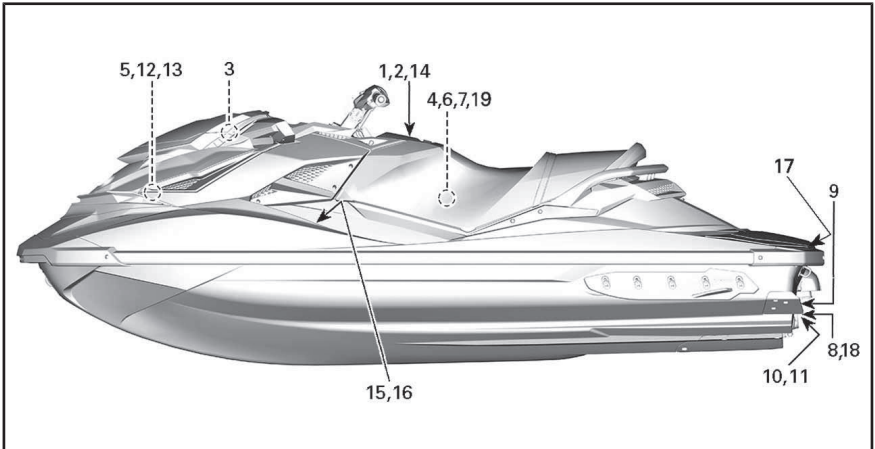
これらのラベルは、オペレーター、同乗者（2つまで）または周囲の人々の安全性のために船体に貼付されています。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに無料で交換できます。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

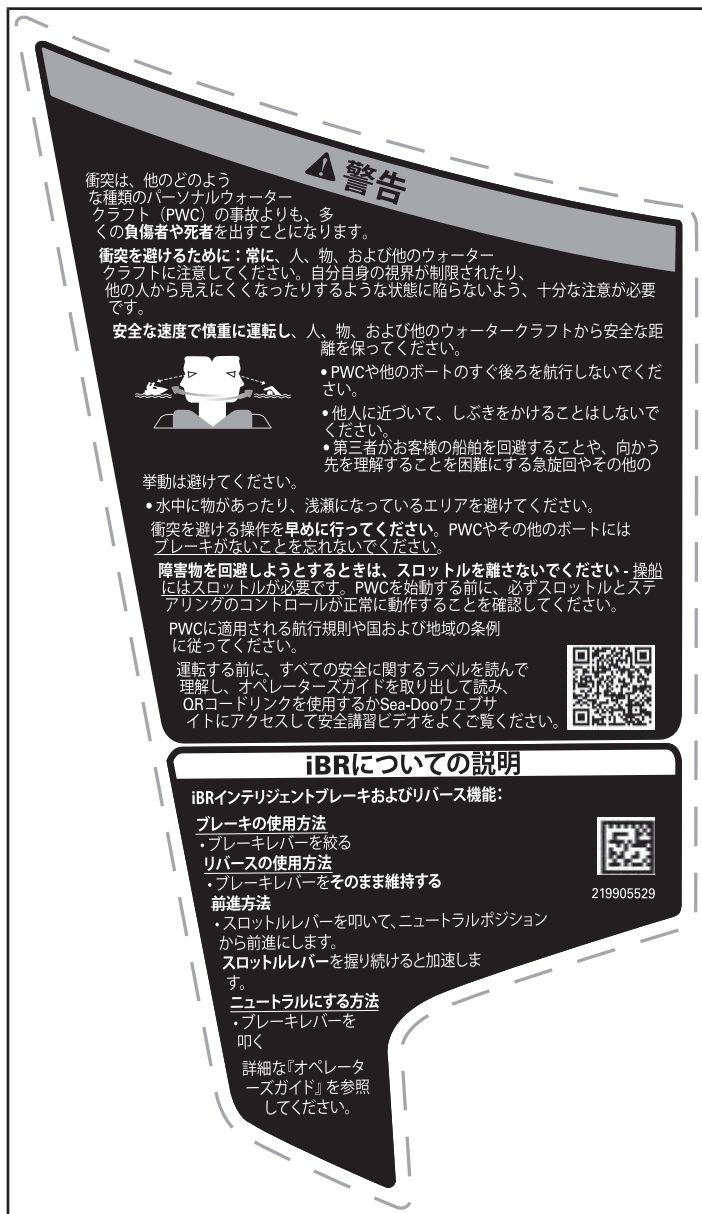
ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

注：最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

注：このガイドおよび製品に何らかの矛盾がある場合、製品の警告ラベルがこのガイドのラベルよりも優先されます。



ウォータークラフトの安全ラベルの添付箇所



iBRについての説明

iBRインテリジェントブレーキおよびリバース機能：

ブレーキの使用方法

- ブレーキレバーを絞る

リバースの使用方法

- ブレーキレバーをそのまま維持する

前進方法

- スロットルレバーを叩いて、ニュートラルポジションから前進にします。
- スロットルレバーを握り続けると加速します。

ニュートラルにする方法

- ブレーキレバーを叩く


詳細な『オペレータースガイド』を参照してください。



219905529

警告 重傷や死亡の危険性を減らすには：

救命胴衣 (PFD) を着用してください。乗員は必ず、パーソナルウォータークラフト (PWC) での使用に適している沿岸警備隊認定のPFDを着用してください。



PFD
ウェットスーツの下半身部分

保護衣を着用してください。 落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。乗員は必ず、ウェットスーツの下半身部分、または同等の保護機能を持つ装具を着用してください（「オペレーターズガイド」参照）。靴、グローブ、およびゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。


船舶関連法令をよく理解してください。 BRP では、ウォータークラフトの操船者を16才以上に限定することを推奨しています。各地域における安全な航行コースでの操船が推奨されており、それが求められる場合があります。

エンジンカットオフスイッチ（ランヤード）をPFDにつなぎ、オペレーターが転落した場合にエンジンが停止するように、ハンドルバーにからまないようにしてください。 操船後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWC からコードを取り外してください。

制御不能、落水、および衝突などのリスクを減らすため、制限範囲内で運転し、急な操作は避けてください。 これは高性能のボートであり、玩具ではありません。急旋回や波や前助でのジャンプは、背中/背中の怪我（麻痺）、顔の怪我、足、定首や他の骨の骨折の危険性を高めます。波や前助でジャンプしないでください。

PWC の後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開けないでください - エンジンを停止するかアイドリングを行ってください。 ジェットスラストノズルから吹き出される水や異物が人に当たると重傷を負う恐れがあります。

エンジンがかかっているときは
インテークグレートに近づかないでください。長い髪、だぶついた衣服、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。



ジェットスラストノズル
インテークグレート

薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。
「オペレーターズガイド」をよく読んで、必ず守ってください。

219902508

ラベル2

▲ WARNING

- After refueling, always open the seat to ensure there is no gasoline vapor odor inside the engine compartment.
- Gasoline vapor may cause fire or explosion.
- Do not overfill gas tank.
- Keep the craft away from open flames and sparks.
- Do not start watercraft if liquid gasoline or gasoline vapor odor is present.
- Always replace seat before starting.

▲ 警告

- 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしなでください。
- ガソリンタンクを満杯にしなでください。
- ウォータークラフトは炎や火の粉から遠ざけてください。
- ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 始動する前に、必ずシートを交換してください。

219903501

ラベル3

▲ 注意

エンジンオイルとエンジンコンパートメント内の特定のコンポーネントは高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

エンジンオイルレベルの点検

- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。
(フラッシュキットが接続されていない状態では、エンジンの水が無くなるようにしてください。水が少なくエンジンに損傷をおそれがあります。)
- 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
- 30秒以上アイドリングしてください。
- エンジンを停止して、少なくとも30秒ほど待ってください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

219904829

ラベル4



ラベル7

▲ 警告

- 充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でない、爆発を引き起こす恐れがあります。

21990382A

ラベル5

▲ 注意

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。


219903132A

ラベル6

▲ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、プレートには触れないようにしてください。

219903301



▲ 注意

エンジンを回すときは、必ずシートを開けてください。

エンジンを回すときは、必ずシートを開けてください。

エンジンを回すときは、必ずシートを開けてください。

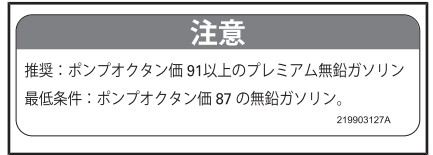
エンジンを回すときは、必ずシートを開けてください。

▲ 注意

ラベル8



ラベル9



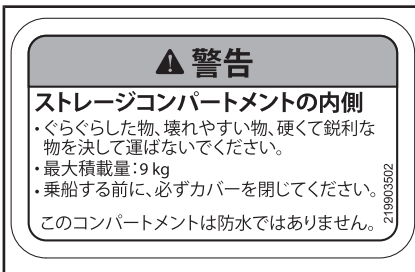
ラベル13



ラベル10



ラベル11



ラベル12

注意

推奨：ポンプオクタン価 91以上のプレミアム無鉛ガソリン
最低条件：ポンプオクタン価 87 の無鉛ガソリン。

219903127A

稼動部分は壊れたり、切れることがあります。
手と足を塞がないでください。

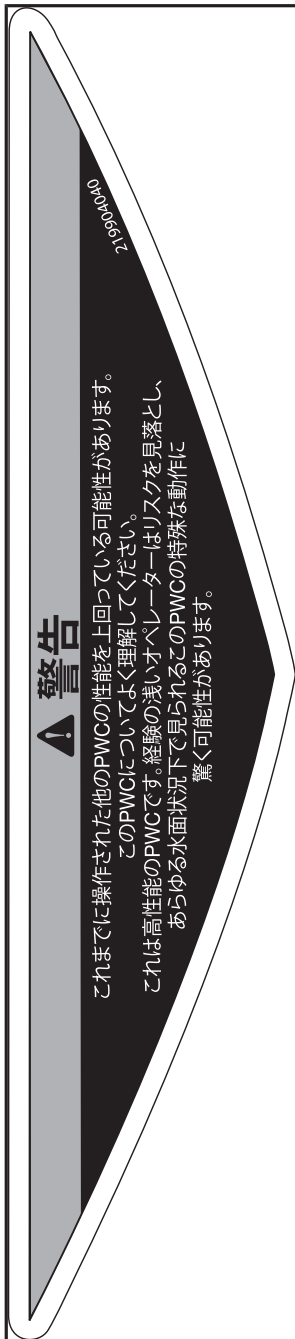
219903078

警告

ストレージコンパートメントの内側
・ぐらぐらした物、壊れやすい物、硬くて鋭利な物を決して運ばないでください。
・最大積載量：9 kg
・乗船する前に、必ずカバーを閉じてください。

このコンパートメントは防水ではありません。

219903502





ラベル14

カナダ適合性通知 AVIS DE CONFORMITÉ CANADIEN 最大推奨安全限度 LIMITES MAXIMALES DE SÉCURITÉ RECOMMANDÉES	
最大 = 2	182 kg 400 lbs/lb
最大 + =	182 kg 400 lbs/lb
カテゴリー / CATÉGORIE : C 最大波高さ / VAGUE MAXIMALE 2.0M 最大風速 / VITESSE DE VENT MAXIMALE 33.0 ノット / noeuds	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV) モデル / MODÈLE : XXXXXXXXX	
製造者は、この製品が、船の建造が始まった日、または船が輸入された日に小型船舶建造規制に記載されていた要件に適合していることを宣言します。	
LE FABRICANT ATTESTE QUE CE PRODUIT EST CONFORME AUX EXIGENCES DE CONSTRUCTION DU RÉGLEMENT SUR LES PETITS BÂTIMENTS EN VIGUEUR À LA DATE DU DÉBUT DE SA CONSTRUCTION OU DE SON IMPORTATION.	
最大重量 上記の情報は 米国でも適用されます。	CAN ICES-2 / NMB-2"

標準 - ラベル 15 - カナダ適合

通知 (カナダ向けモデルのみ)

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE カナダ適合性通知	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS 最大推奨安全限度	
最大  =	kg
最大  +  =	kg
カテゴリー / CATEGORY: C 波の最大高さ / MAXIMUM WAVE: 2.0 m 最大風速 / MAXIMUM WIND SPEED: 33.0 ノット / knots	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. 570 Montagne, Valcourt, Qc, CA, JOE 2LO Skaldenstraat 125, Gent, 9042, BE (YDV)	
モデル / MODEL:	
製造者は、この船舶が、船舶の製造が開始された日の、または船舶が輸入された日の小型船舶規制の製造要件に適合していることを宣言します。 THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPROVED.	
MAXIMUM CAPACITIES 上記の情報は 米国でも適用されます。	  

ラベル 16 - 代表的な例

(北米以外のウォータークラフト)

警告

重傷や死亡事故を回避するための注意事項

- エンジン を OFF にしてから乗ってください。• 推進システムおよびインテークグレートに近づかないでください。
- 乗るときの注意事項: • 1人ずつ乗ってください。• 体を船体の中心に置いて、バランスを保ってください。

ポーディングステップ (装備されている場合) を、陸に上げているPWCの牽引、曳航、飛び込みや搭乗に利用したり、ステップの本来の目的以外に使用しないでください。

219904576A

ラベル17

通知

塩水または汚れた水で
使用した後は毎回
真水でエキゾースト
システムを洗浄
(1.5から2分間)
することがとても重要
です。

ラベル 18

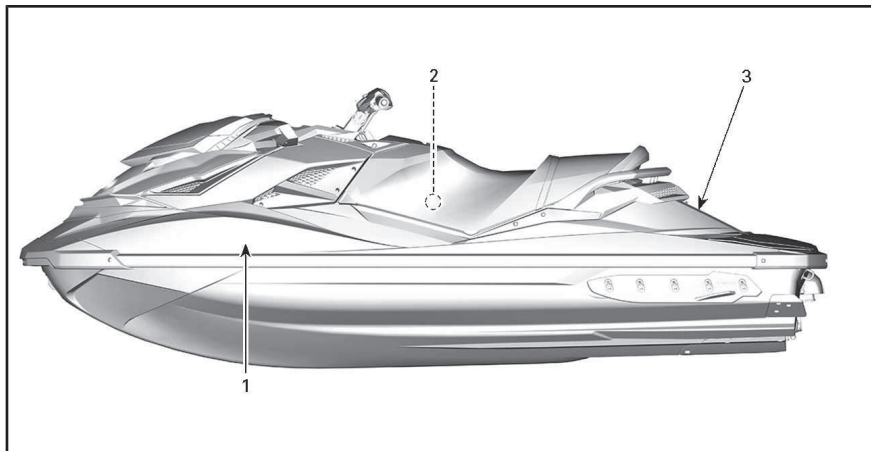
注

- 騒音規制に準拠するため、このエンジンはエアインテークサイレンサーとともに動作するように設計されています。
- エアインテークサイレンサーを使用せずに操作したり、エアインテークサイレンサーが正しく取り付けられていないと、エンジンが損傷する場合があります。

219903177A

ラベル 19

適合ラベル



適合ラベルの位置



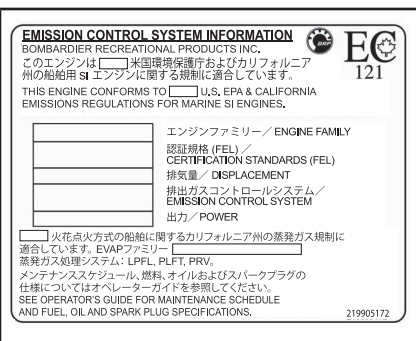
ラベル 1 - 排出ガス制御ラベル



ラベル 3 - 代表的な例



ガスキャップ付近に添付済



ラベル 2 - カナダと米国向けの全モデルが該当する。カナダと米国以外の地域においては、認定された当社モデルと等しいモデルが該当する。米国環境保護庁基準

乗船前の点検

車両の「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。可能な限り、BRP正規ディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお勧めします。BRP正規ディーラーで定期的に保守を受けていただければ、安全に関するサービスキャンペーンなどをいち早くお伝えすることができます。安全に関するサービスキャンペーンのお知らせが届いた場合は、できるだけ早くBRP正規ディーラーにお問い合わせいただくようお勧めします。

警告

乗船する前に必ず乗船前点検を実施します。乗船前点検は、不具合や問題点の発見に役立ちます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

警告

別段の規定がない限りは、次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ずデザードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。

注：エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
Hull	船体、ライドプレートおよびウォーターインレットグレーットの損傷の点検	
ジェットポンプウォーターインターク	点検／清掃。	
ドレンプラグ	締める	
燃料タンク	燃料を補給してください。	
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検／補充。	
エンジン冷却液レベル	点検／補充。	
ステアリングシステム	作動を点検	

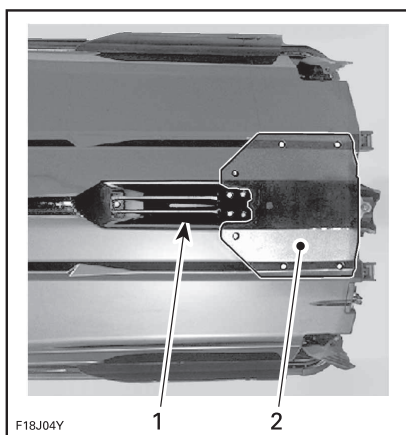
項目	作業内容	✓
iTC レバー	作動を点検（レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行います）	
iBRレバー	作動を点検（レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行います）	
フロントストレージコンパートメントカバー、ボーディングプラットフォームフォームやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確認	
内蔵タイプ脱着式ストレージビン	ウォータークラフトへの取り付けを確認して、正しく閉じてラッチをかける。	
エンジンのスタート/ストップボタン	作動を点検	
エンジンカットオフスイッチおよびモニタリングシステムブザー	作動を点検	
バッテリーの状態と接続	月一度	
犠牲陽極	月一度の点検（海水で使用の場合は頻度を高く）、必要に応じて交換	

Hull

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

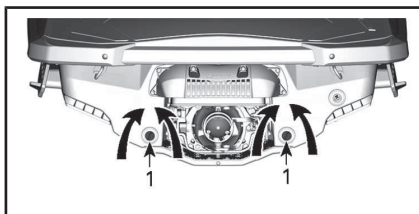


代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



ビルジドレンプラグの位置

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩める

警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

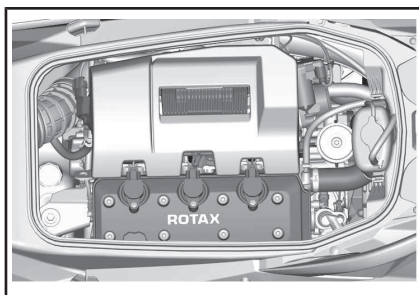
エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

警告

漏れがあったりガソリンの臭いが感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定のディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを開けます。



エンジンコンパートメント、シートを取り外した状態

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジンクーラント

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずです。ジェットポンプノズルが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください（例えば、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口はウォータークラフトの左側を指すはずです）。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っぱりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っぱりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、グローブボックスとシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージコンパートメントに適切に保管されていることを確認します。

フロントカバー、グローブボックス、およびシートが閉じられてラッチがかかっていることを確認します。

警告

シート、グローブボックス、およびフロントストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けずに一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

注：エンジンを始動するには、[スタート/ストップ]ボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けなければなりません。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外して停止させます。

警告

テザーコードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちにテザーコードを交換してください。エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを取り外した押し、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮かべた後に実施するべきこと

ウォータークラフトを水に浮かべたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検	
インテリジェントブレーキおよびリバース(iBR)	作動を点検	
可変トリムシステム(VTS) (該当する場合)	作動を点検	

インフォメーションセンター (ゲージ)

- [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けます。
- インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

警告

網コードのクリップを必ず使用されているPFDまたは手首(リストストラップが必要)に取り付けてください。

iBRシステム

注記 iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きません。

- ウォータークラフトをドックに固定している係留設備を取り外してください。
- エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。
- 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずです。
- iBRレバーを放すと、後退スラスト(推進力)はなくなるはずで

警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム(VTS)

エンジンを前進ポジションで動作させ、VTSTMシステムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

VTSの[上]/[下]ボタンをダブルクリックして、VTSプリセットトリムポジションもテストします(対応モデルの場合)。

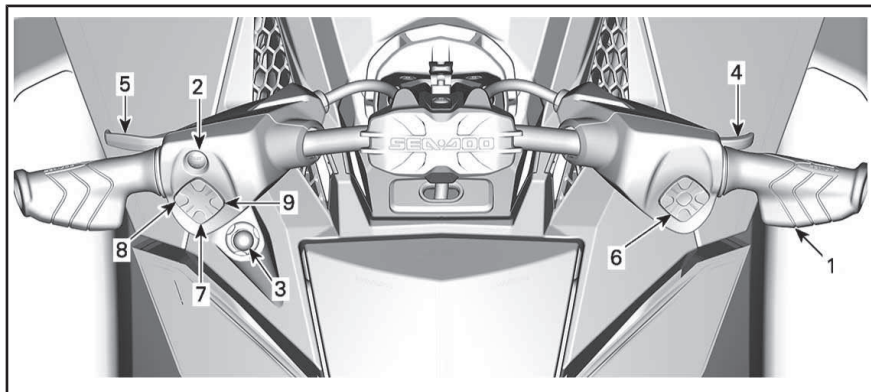
詳細については、使用上の諸注意を参照してください。

**このページは
意図的に空白になっています**

ウォータークラフトについて の情報

コントロール

注：一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体安全ラベルについては、ウォータークラフト安全ラベルを参照してください。



注：このセクションで説明するコントロール、表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

1) ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。



警告

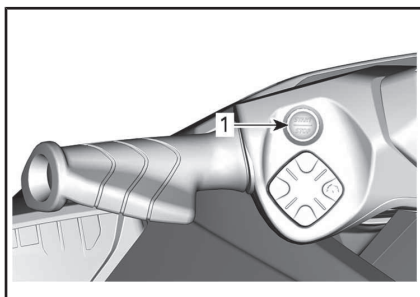
エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

2) エンジンのスタート/ストップボタン

エンジンのスタート/ストップボタンは左手のハンドルバーにあります。エ

ンジンの始動、停止と共に電気システムの起動にも使用されます。



1. スタート/ストップボタン

電装システムの起動

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

これにより電気システムの電源が入りますインフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返します。

キーのインストールせずSTART/STOPボタンを押してから約75秒の間、電気システムの電源は入ったままです。キーがインストールされると、電気システムは1時間電源が入ったままになります。

エンジンの始動と停止

詳細については、使用上の諸注意を参照してください。

3)エンジンカットオフスイッチ

エンジンを始動するには、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかりと装着することが必要です。

警告

網コードのクリップは必ずオペレーターの救命胴衣 (PFD) または手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。



代表例

1. エンジンカットオフスイッチのテザーコードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につなげたテザーコードのクリップ

エンジンを止めるには、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

警告

エンジンを停止すると、プレーキ機能やウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ずテザーコードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム(RF D.E.S.S.)

テザーコードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.キーが組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられたテザーコードキャップのキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加のテザーコードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

同一のウォータークラフトに対して、合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

RF D.E.S.S.キーの認識

短いブザー音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

RF D.E.S.S.キーのタイプ

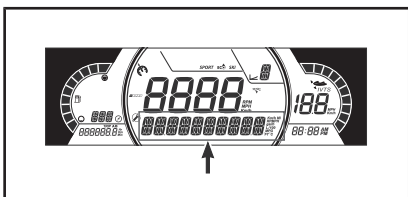
2種類のキーが使用できます。

- ノーマルキー
- ラーニングキー(Learning key)

キーのタイプを簡単に見分けられるように、テザーコードのフロートは色が異なります。

キーのタイプ	フロートの色
ノーマル	黄色または黒
ラーニング	緑

ラーニングキーが使用された時のみ、キーのタイプがインフォメーションセンターに表示されます。



キータ입認識メッセージ

LEARNING KEY (ラーニングキー)

SEA-DOOラーニングキーはウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

ラーニングモードでも、ウォータークラフトの最高速度を設定できます。

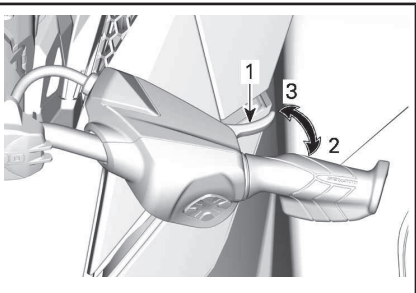
詳細は、動作モードを参照してください。

4) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

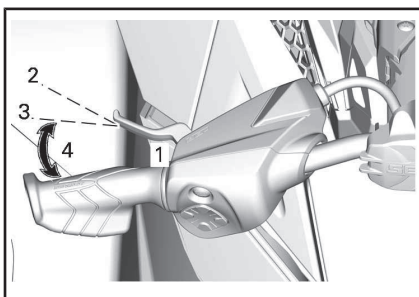
スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置（アイドルリング）に戻ります。

5) iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) レバー

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- リバース
- ニュートラル
- ブレーキ

注：iBR機能を有効にするには、最低で25%のレバーの遊びが必要です。



iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーの静止位置
3. iBR機能を有効にするには25%のスロットロックが必要
4. 動作範囲

14km/h未満の速度では、iBRレバーを引くとリバースに入ります。

注：水流が14 km/h以上の場合、リバースの速度閾値を超えているため、リバースにすることはできません。

14km/hを超える速度では、iBRレバーを引くとブレーキに入ります。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

警告

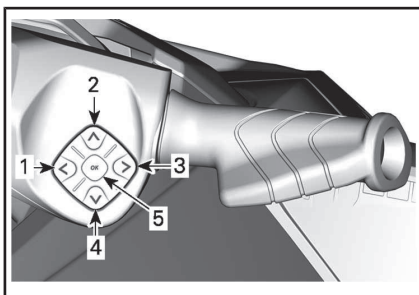
iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注：iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

詳細については、**使用上の諸注意**を参照してください。

6) LEFT/UP/DOWN/RIGHT矢印とOKボタン

これらのボタンは右手側のハンドルバーに位置し、インフォメーションセンターで使用可能な様々な機能をスクロールするために使用します。



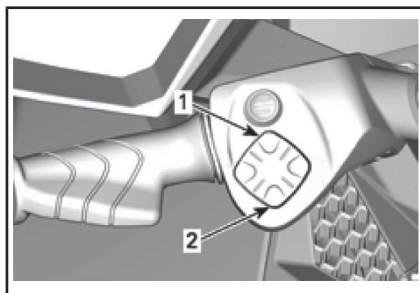
代表例

1. [左]ボタン
2. UPボタン
3. [右]ボタン
4. [下]ボタン
5. [OK]ボタン

詳細については、**使用上の諸注意**を参照してください。

7) VTSボタン (可変トリムシステム)

VTSボタンは左手のハンドルバーにあります。



VTSコントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

このモデルのウォータークラフトには、高性能のVTSが装備されています。

注：VTSボタンはニュートラルの調整に使用します。これでウォータークラフトのニュートラルの位置を調整します。詳細は、**動作モード**を参照してください。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSは、希望する姿勢あるいは3つのプリセットされたトリムポジション(上限位置、中間、下限位置)のいずれかに電子的にトリムできます。

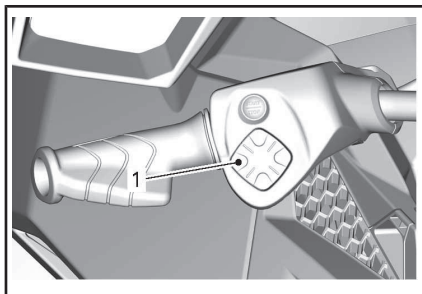
VTSコントロールボタン ([上]または[下])を押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。

[上]ボタンと[下]ボタンを同時に押すと、**ローンチコントロール**機能が起動します。**ローンチコントロール**を解除するには、再びUP/DOWN (上/下) ボタンを同時に押します。

詳細については、**取扱説明書**を参照してください。

8) モードボタン

モードボタンは左手のハンドルバーにあります。



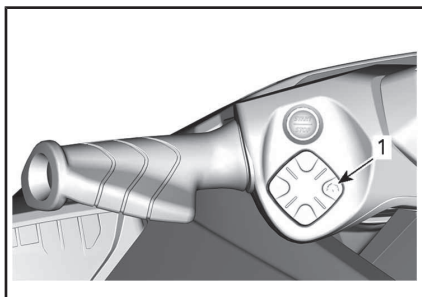
1. モードボタン

モードスイッチは、ツーリング/ECO/スポーツモードを選択するのに使用します。

詳細については動作モードを参照してください。

9) スピードコントロールボタン

スピードコントロールボタンは左手のハンドルバーにあります。



1. スピードコントロールボタン

スピードリミッターの起動、停止や低速モードへの切り替えに使用します。

詳細については動作モードを参照してください。

7.5" デジタル表示

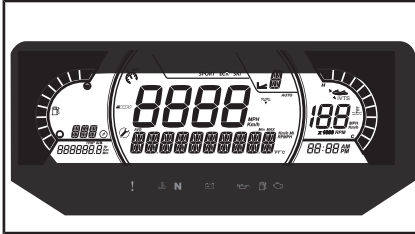
多機能ゲージの説明



警告

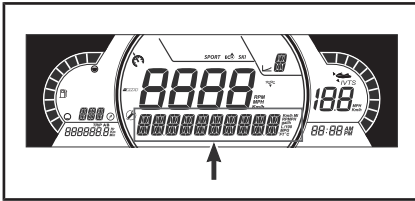
運転中はウォータークラフトを制御できなくなる可能性があるため表示を調整しないでください。

概観



多機能表示

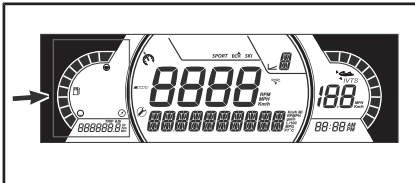
ローアードディスプレイ



下記事項の表示が可能です:

- 回転数
- 湖の温度
- 深さ
- 設定
- メッセージ
- 速度統計

左側の表示



左側の表示には以下のものが含まれます:

- 燃料レベルインジケーター
- コンパス
- トリップメーター

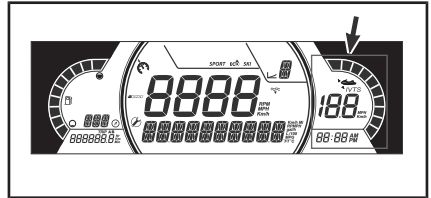
注: PWCが動いている時のみコンパスの利用ができます。



警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

右側の表示

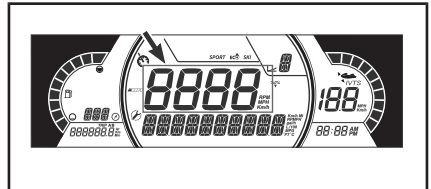


右側の表示には以下のものが含まれます:

- VTSポジション
- 目標速度表示
- 時間

この表示のスピードインジケーターは目標速度が設定されている時のみ作動します。

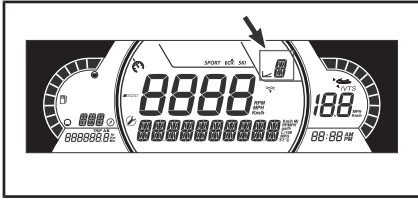
セントラルディスプレイ



セントラルディスプレイに車両のスピードが表示されます。

注: 集積GPSが衛星から信号を受けた時のみ時計が表示されます。

iBRポジションディスプレイ

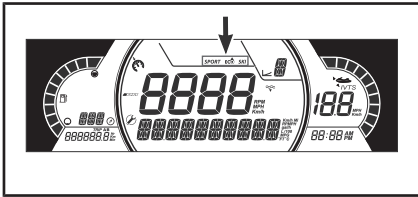


これはiBRの位置を表示します。

- N (ニュートラル)
- F (フォワード、前進)
- R (リバース、後進)

また低速モードが選択されると、スピードレベル(1~9)が表示されます。

モードディスプレイ



モードディスプレイには選択された動作モードが表示されます:







- スポーツ
- ECOボタン

モードを変更するには









- MODEボタンを押します。
- MODEボタンを長押しして安全メッセージを承認すると、スポーツモードが起動します。
- MODEボタンを再度押すとECOモードが起動します。

インジケータランプ

警告および表示ライト

警告および表示ライト	
	赤色 - エンジン温度が高過ぎる。
	赤色 - バッテリーレベルが低い。
	赤色 - 低オイルプレッシャー
	オレンジ色 - 低燃料レベル
	オレンジ色 - エンジンの点検
	緑 - ニュートラル

アイコンおよびインジケータ

アイコンおよびインジケータ	
	スポーツモードが選択されたことを表示します。
	ECOモードが選択されたことを表示します。
	車両の方向を表示します。 正確な航法目的では使用できません。
	点滅:ローンチコントロールの使用が可能であることを示します。
	常時点灯:VTSの起動を示します。
	点灯時は、メンテナンスを必要とすることを示します。Sea-Doo認定ディーラー又は任意の個人に整備の依頼をして下さい。(1)
	スピードリミッターまたは低速モードが選択されたことを表示します。
	点灯時は、iBRシステムに異常があることを示します。Sea-Doo認定ディーラー又は任意の個人に修理の依頼をして下さい。
	水深モードが選択されたことを表示します。(装備されている場合)

注：1 メンテナンスアイコンは手動でリセットができます。メンテナンスリセットを参照してください。

設定

右矢印メニュー

右矢印で下方ディスプレイ中の以下の情報を選択します。



回転数

エンジンのRPMを表示します。

速度統計(装備されている場合)

現在の操船サイクルでの平均および最高速度を表示する。

湖の水温(装備されている場合)

湖の水温を表示する。

深度(装備されている場合)

湖の水深を表示します。

設定

右矢印ボタンを押して、OKボタンを長押し設定メニューに入ります。

時計の設定

右矢印を押して**時計**を選択します。

1. OKボタンを押して時計表示を選択します。
2. 右矢印ボタンを押して、12時間(AM、PM)表示または24時間表示を選択します。
3. OKボタンを押して時間を変更します。
4. 右矢印ボタンを押して分に切り替えます(分が点滅します)。
5. OKボタンを押して時間を変更します。
6. 右矢印ボタンを押して分を変更します。
7. OKボタンを押します。

単位の選択

OKボタンで**単位**を選択し、長押しして単位を変更します。

メンテナンスリセット(メンテナンスが必要な場合のみ)

右矢印ボタンを押して**メンテナンスリセット**を選択し、OKボタンを長押ししてメンテナンスリセットを行います。

注：EMC起動後最初の15秒以内でのみメンテナンスリセットができます。

左矢印メニュー

左矢印で左ディスプレイの以下の情報を選択します。



車両時間

車両時間の合計を表示します。

走行A km

最終リセット以降の走行距離を表示します。

リセットするには、**左矢印**を長押しして下さい。

走行A時間

最終リセット以降の走行時間を表示します。

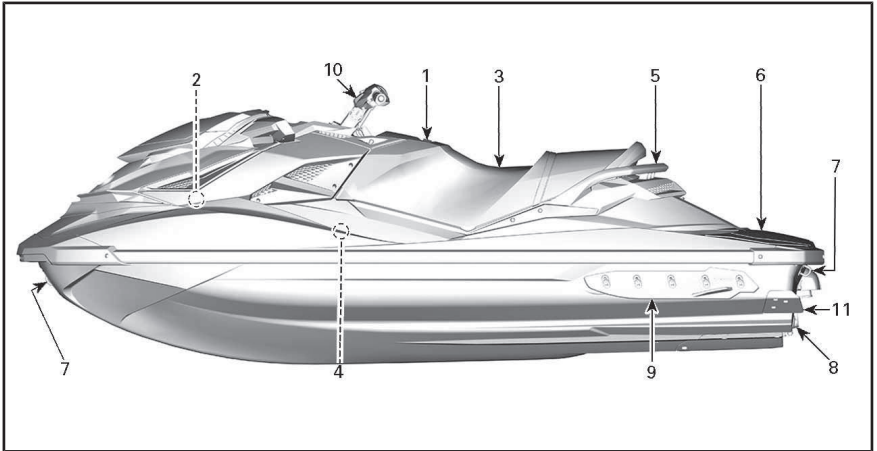
リセットするには、**左矢印**を長押しして下さい。

言語の設定

ゲージ表示の言語を変更することができます。利用のできる言語およびゲージを好みに合わせて設定する場合は、Sea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

求められ

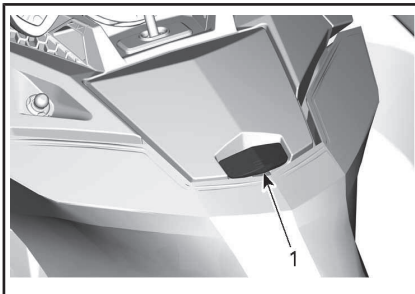
注：一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体安全ラベルについては、ウォータークラフト安全ラベルを参照してください。



1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを引っ張って、グローブボックスを開きます。



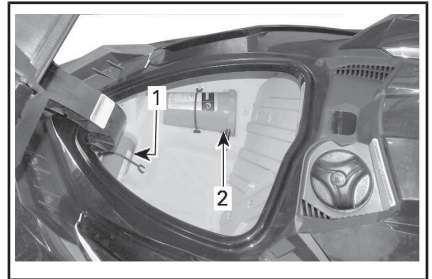
グローブボックス

1. カバーラッチ

2) フロントストレージコンパートメント

防水性で取り外しもできる便利なエリアです。身の回り品を納めるのに適しています。

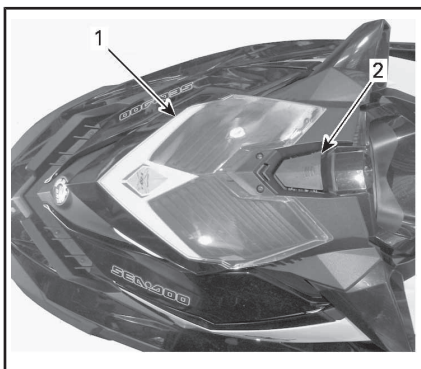
フロントストレージコンパートメントには、安全器材用に2つのホルダーがあります。1つは消火器用であり、もう1つは緊急キット用です(ただし、これらは備品として提供されていません)。



フロントストレージコンパートメント

1. ホルダーに固定されている消火器
2. ホルダーに固定されている緊急キット

フロントストレージコンパートメントのカバーを開けるには、ラッチレバーを上へ引き上げます。乗船時は、必ず閉じて、ラッチカバーをかけてください。



代表例

1. フロント収納スペースカバー
2. ラッチレバー

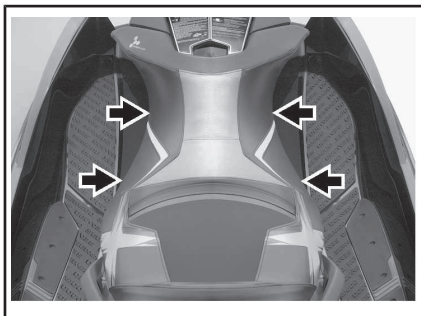
⚠ 警告

緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージコンパートメントで運ばないでください。最大積載量 9 kg を超えないでください。フロントストレージコンパートメントのカバーを開けたままでウォータークラフトを操作しないでください。このコンパートメントは防水ではありません。

3) シート

このモデルには、両ひざで挟めるように先が細くデザインされた、人間工学に基づきシートが装備されています。これにより、フットウェルの内側に向けて両足を接地し、上半身の疲労を軽減して、コーナリングの際に体のバランスがより保ちやすくなります。

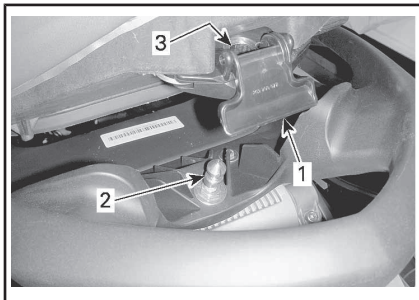
このシートは、オペレーターと同乗者のためにデザインされています。



人間工学に基づくシート

運転席の取り外し

シートを取り外すには、ラッチハンドルを引き上げ、シートの後部を持ちあげます。



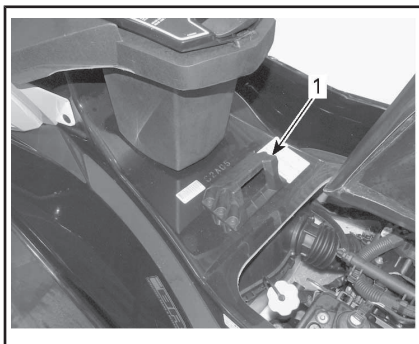
代表的な例 - シートラッチ

1. シートのラッチハンドル
2. ラッチピン
3. ピン差込穴

次に、シートを上にあげ後方に移動させて、ウォータークラフトからシートを取り外します。

運転席の取り付け

シートを取り付ける場合は、シートの前部を固定具に挿入します。



1. シートの固定具を前方へ移動させます。

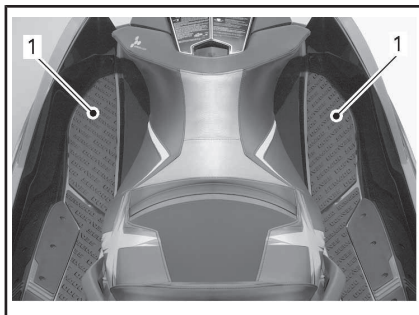
シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりとロックする位置までしっかりと押し込みます。

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

⚠ 注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

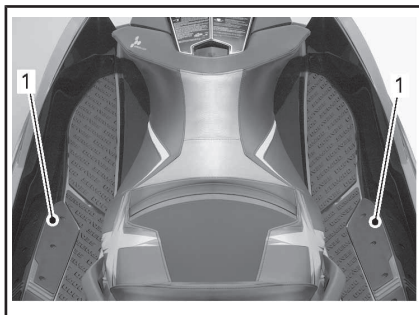
4) フットウェル

オペレーターと同乗者は、航行中は必ず両足をフットウェルに接地していなければなりません。



1. フットウェル

このモデルでは特別にオペレーター用に角度のあるフットウェルを用意しているため、ハードなコーナリングの際に「ロックイン」が可能です。



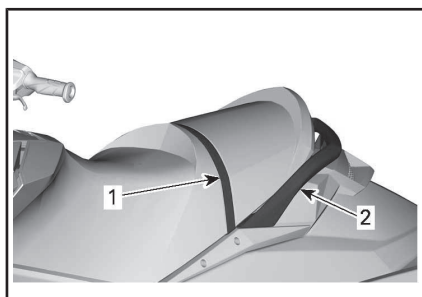
1. 角度のあるフットウェル

5) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後ろの部分は、水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

注記 この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。

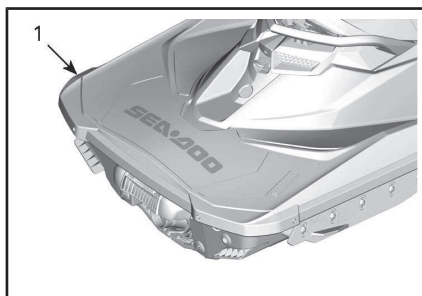


同乗者用グリップ

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

6) 乗降用プラットフォーム

後方のデッキ部分は乗降用プラットフォームとして使えます。

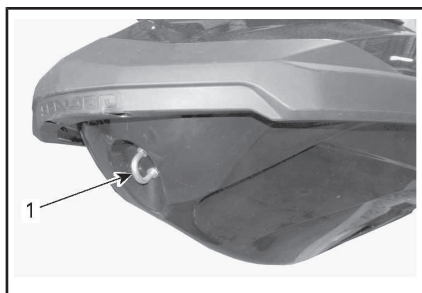


1. 乗降用プラットフォーム

7) フロントおよびリアのアイレット

アイレットは、係留およびウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

フロントアイレット



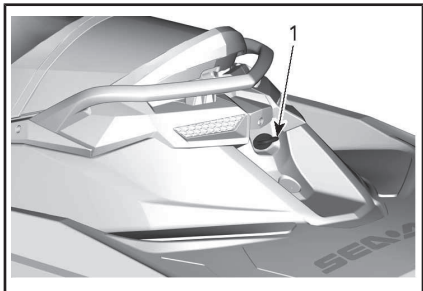
代表例 - CEモデル

1. フロントアイレット

リアアイレット



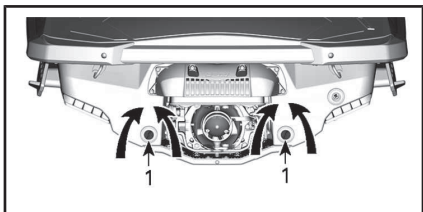
1. リアアイレット



1. リアアイレット

8) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



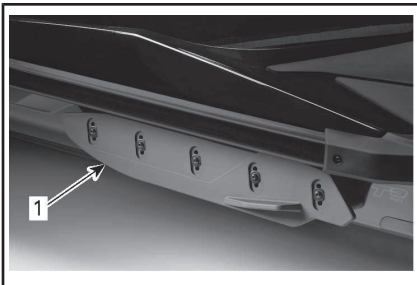
ビルジドレンプラグの位置

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩める

注記 ウォータークラフトを水に浮かべる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

9) 調整可能スポンソン

調整可能なスポンソンはウォータークラフトの対横方向の水面保持力を変えます。



左側の図

1. 調整式スポンソン

スポンソン調整ガイドライン

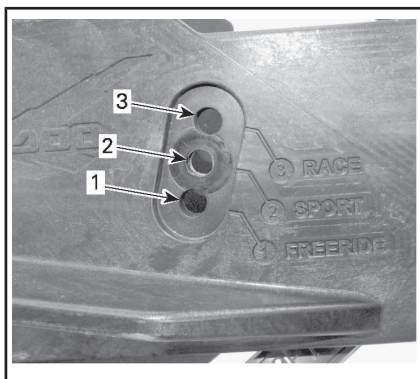
スポンソンは3つの段階で高さを調整できます。

警告

スポンソンの調整後、まず最初に必ずウォータークラフトの新しい操船特性に慣れてから本番に入ってください。

スポンソン調整ガイドライン

レース	旋回の応答性を上げるには、対横方向の水面保持力を高めてください。同乗者を乗せて操船する場合、レース設定は推奨されません。
スポーツ (出荷時設定)	レースおよびフリーライドを組み合わせたバランスの取れた設定です。総合的な走行条件および同乗者を乗せて走行する場合に適した設定です。
フリーライド	より遊び心のある操作をするには、対横方向の水面保持力を弱めます。

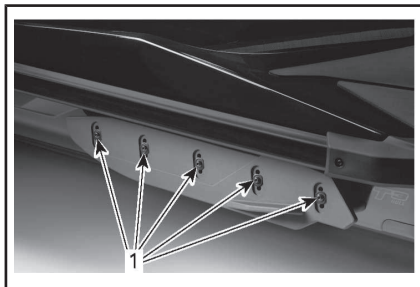


1. フリーライド
2. スポーツ (出荷時設定)
3. レース

スポンソンの調整方法

注：この調整は、Sea-Dooのディーラーによって行われることが強く推奨されます。

5つの粘着ネジを抜いて処分します。



1. 自己粘着ネジ

お望みの位置にスポンソンを再設置します。

新しい自己粘着ネジを取り付け、仕様通りにトルクをかけます。

警告

スポンソンが調整されるたびに、自己接着ネジを交換して仕様通りにトルクをかける必要があります。さもなければ、スポンソンが取れてしまう恐れがあり、ウォータークラフトのコントロールを失いかねません。

締め付けトルク

スポンソンの スクリュー	18 N・m ± 2 N・m
-----------------	----------------

(P/N 250 000 572) (新品のスクリューが必要)

反対側も同じように取り付けます。

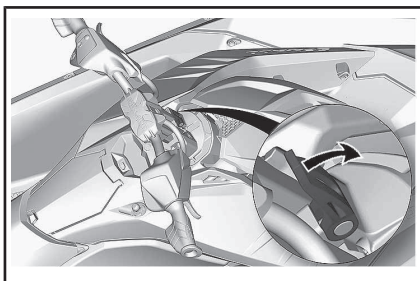
警告

両方のスポンソンを同じ高さに取り付け、調整する必要があります。スポンソンの消失または不適切な調整により、操船および安定性が影響を受け、ウォータークラフトのコントロールを失うことがあります。

10) 調整式ハンドルバーライザー

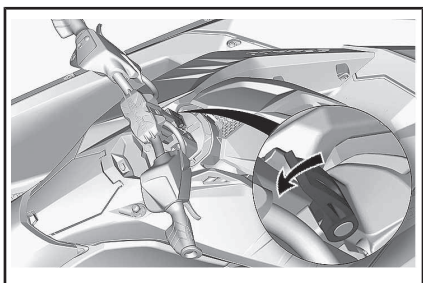
ハンドルバーの高さは、オペレーターの好みに合うように設定できます。

1. レバーを使用して、メカニズムのロックを解除します。



代表例

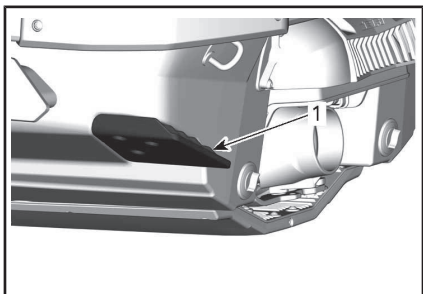
2. ハンドルバーを、7つある高さのうち1つに合わせます。
3. レバーを使用して、メカニズムをロックします。



代表例

11) トリムタブ

トリムタブはPWCの船体に装備され、あらゆる条件下で適切なバウの姿勢を保ちます。



1. 左側の図-トリムタブ

慣らし期間

慣らし運転期間中の運転

10 時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを 1/2 ~ 3/4 以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注記 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間巡航することは有害です。

慣らし運転モード

このモデルには、使用開始時にエンジンを保護するための慣らし運転モードがプログラムされています。

最初の5時間は、エンジンを保護するため、エンジンマネジメントシステムによってエンジンの最大速度が制限されます。エンジンの性能は、この時間内で大幅に向上します。

使用上の諸注意

警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

警告

ウォータークラフトへの乗船時は、エンジンをオフにして、テザーコードを取り外さなければなりません。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の側へと体重を移動してウォータークラフトのバランスを取ります。

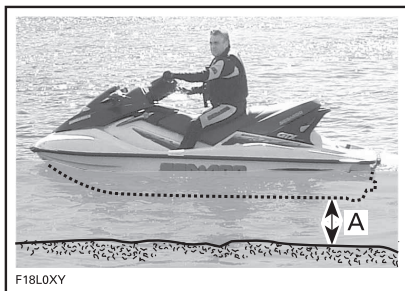
続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水中からの乗船

船体後部の最低位置より下に少なくとも90cmの水深があることを確認してください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。推進システムが砂、小石や岩を吸い込んでしまわないように、指定された水深を必ず保つようしてください。



- A. すべての乗員が乗り込んだ状態で、ハル後部の最低位置より下の水深が90cm以上であることを確認してください。

注記 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、推進システムのコンポーネントを損傷するおそれがあります。

オペレーターだけの場合

片方の手を使って、シートの裏にある鑄造されたクラブハンドルを掴みません。

もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングプラットフォームの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。

注記 ウォータークラフトに乗り込むとき、推進システムのコンポーネントに体重をかけないでください。

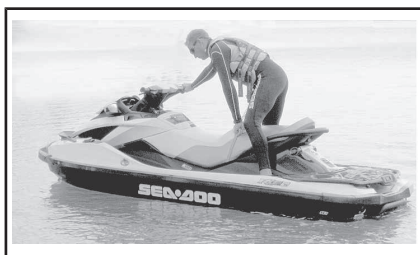
両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートのいずれかの側でフットボードの上へと前進してください。



シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、テザーコードを取り外さなければなりません。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。

エンジンの始動方法

警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座ってください。
- つかみ所をしっかりと掴むか、前の人の腰につかまります。
- 地元の監督官庁等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用のこと。

注記 エンジンを始動する前に、すべての乗員が乗り込んだ状態で、船体後部の最低位置より下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 網コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットウェルに置いてください。
3. エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを一度押し、電子システムを起動します。
4. エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。
5. START/STOPボタンを押して、エンジンを駆動させます。
6. エンジンが始動したら、エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを直ちに放します。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずテザーコードのクリップをオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首（リストストラップが必要）につないでください。

注記 スターターの過熱を避けるため、[スタート/ストップ]ボタンは10秒以上押し続けしないでください。クラッキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。

エンジンの停止方法

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

次の2つの方法のどちらかでエンジンを停止できます：

- エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを押すか、
- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

ニュートラルにする方法

警告

ニュートラルポジションであっても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にニュートラルポジションにセットします。

ニュートラルから前進へポジションを切り替えるには、iBRレバーを叩きます。

ニュートラルからリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーとスロットルレバーを放します。

iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注：ニュートラルの状態ウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

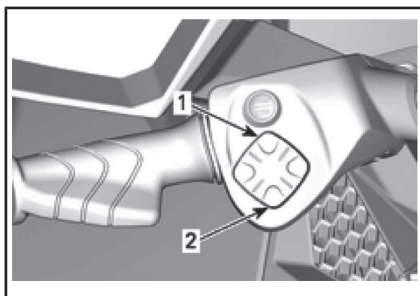
ニュートラル調整モードに入るには、VTSの上または下ボタンを0.5秒押し続けます。

ニュートラル調整のメッセージが表示されます。

ニュートラル位置の調整方法：

- ウォータークラフトが前方に動いた場合、VTS DOWNボタンを押して調整します。
- ウォータークラフトが後方に動いた場合、VTS UPボタンを押して調整します。

エンジンがアイドリングしている時は、動かないように調整してください。



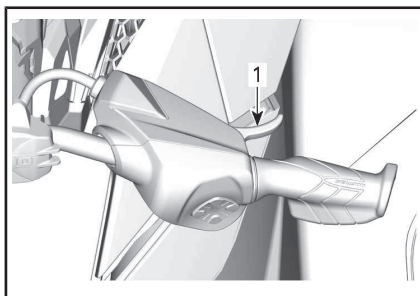
代表例 - VTS コントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

ニュートラル調整を終了するには、OKボタンを押すか15秒待つて下さい。

前進にする方法

前進航行はスロットルレバーを押すだけで始動できます。



代表的な例 - 前進ギアへのシフト

1. スロットルレバー

リバースの使用法

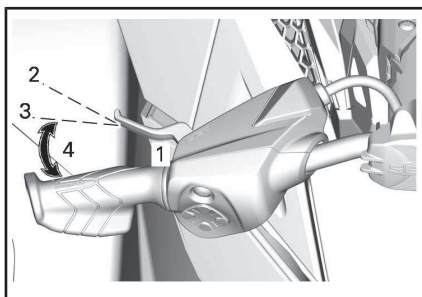
リバースに入るのは、速度がアイドリング速度以上で、前進基準速度 14 km/h 以下の場合のみです。



警告

水流が 14 km/h 以上の場合、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

リバースポジションにするには、左手のハンドルバーの iBRレバーを少なくともレバーの遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注：iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドリングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への動きを止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。



警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。



警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷（左）へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷（右）へ切ります。



F18J08Z

代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

注意 リバースでのステアリングの方向は前進の場合とは反対になります。後退時にスターン（船尾）を左舷（左）に操縦するには、ハンドルバーを右舷（右）へ回します。スターン（船尾）を右舷（右）に操縦するには、ハンドルバーを左舷（左）へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域でリバースの操作を練習してください。

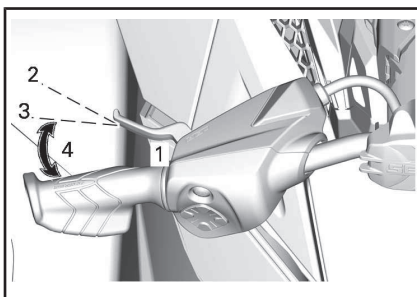
ギヤの入れ方とブレーキの使用 方法

警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキを使用できるのは前進中だけであり、後方への動きには効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、基準速度の14 km/h以上で前進している場合にのみ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注：iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗って

いる人の腰をしっかりと握っていません。
はなりません。

警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトの速度を 14 km/h より落とすと、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないと、後方への動きが始まります。

注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

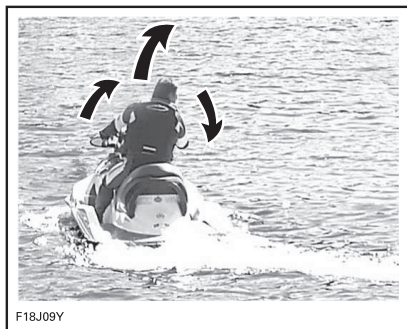
- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し出す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

ウォータークラフトの操船方法



F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右へ回すとウォータークラフトが右へ旋回し、ハンドルバーを左へ回すとウォーターク

ラフトが左へ旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、铸造されたグラブハンドルか前の人の腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃 エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

注記 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

可変トリムシステム(VTS)の使用法

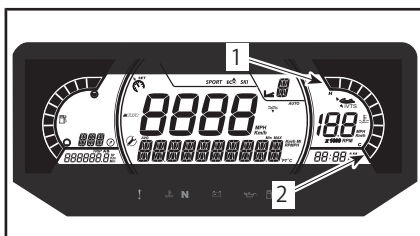
可変トリムシステム (VTS)は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最大のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態でも可変トリムシステム(VTS)を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きにすると、水のジェットによってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位置や動き(動作)です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ポートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注：VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



インフォメーションセンター—VTSポジションインジケータ

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

VTSシステムでは、ノズルのトリムポジションを手動で調整することが可能です。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	RXP-X 300
VTSトリム・ボタン	X
VTSダブルクリック・トリム	X
VTSプリセット	X
多機能ゲージによるVTSトリム	N.A.
ローンチコントロール	X
X = 標準機能を示します -= Sea-Doo デイラーにご相談ください。 N.A. = 利用不可	

VTSボタンによるVTSのトリム

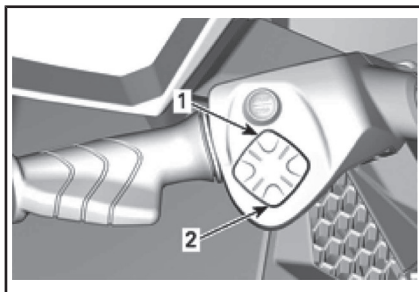
トリムポジションは9か所あります。ウォータークラフトを前進させている場合、以下のように進めます。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首（バウ）が次のトリムポジションまでトリム・アップします。

注：エンジンを前進で動作させないでVTSトリムポジションを押しても、表示が変わるだけです。前進ポジション

になると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

2. VTSの[下](VTS DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首（バウ）が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



代表例 - VTS コントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

注：VTSの[上](UP)/[下](DOWN)ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション（上または下）に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。

プリセットトリムポジションの使用

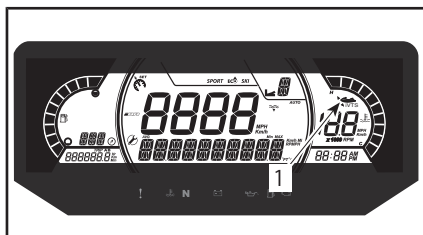
3つのプリセットトリムポジションを選択できます。

記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン（バウアップ）をダブルクリックします。

記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン（バウダウン）をダブルクリックします。

ローンチコントロール

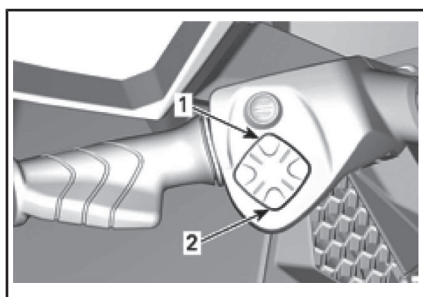
ローンチコントロールは、水面上でより早く最適な加速を実現するための、VTSの自動調整機能です。速度が20 km/hより低くなると、VTSは最低位置に下がりVTSインジケータが点滅して、システムが加速できる状態であることを示します。速度が30 km/h未満のときは、VTSがユーザー選択位置に戻ります。



1. ローンチコントロールインジケータ

ローンチコントロールを作動すると、iVTSアイコンが表示されます。

ローンチコントロールを作動させるには、VTSのUP/DOWNボタンを同時に押します。

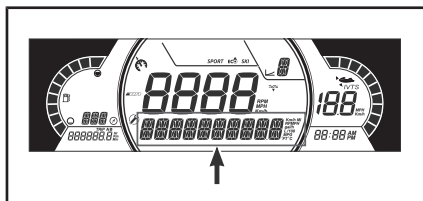


VTSコントロールボタン

1. Up
2. Down (下)

注：エンジンシステムがオフになると、ローンチコントロール機能が停止します。

ローンチONのメッセージが表示されます。



ローンチコントロールを解除するには、再びUP/DOWN (上/下) ボタンを同時に押します。

ローンチOFFのメッセージが表示されます。

推奨される一般的な操作

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

オペレーターはハンドルをしっかり握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

⚠ 警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレーターや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。



異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

iBRシステムは、ウォータークラフトを迅速に減速または停止させるためにも使用できますし、特にドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール（iBRレバーやスロットルレバー）を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドル状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

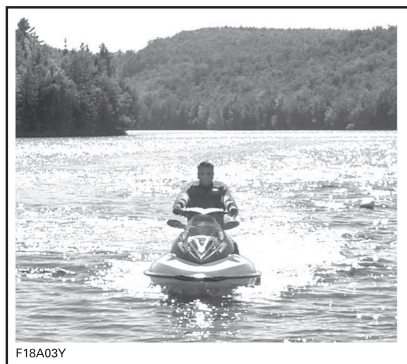
スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

注記 ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、船体後部の最低位置の下の水深が90 cm以下になる前にエンジンを停止します。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

注記 水深が浅い場所でウォータークラフトを走らせると、推進システムのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cm以下になる前に必ずエンジンを止め、決してリバースやブレーキを使用しないでください。



動作モード

	RXP-X 300
スポーツモード	X
ECOモード	X
ツーリングモード	X
ラーニングキーモード	X

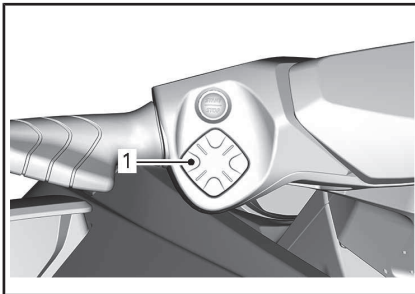
X = 標準 機能を表示

警告

動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

作動モードの変更方法

- MODEボタンを押します。
- MODEボタンを長押しして安全メッセージを承認すると、スポーツモードが起動します。
- MODEボタンを再度押すとECOモードが起動します。
- MODEボタンをもう一度押すとツーリングモードが起動します。



1. モードボタン

ツーリングモード

デフォルトでは、始動時はウォータークラフトはツーリング(TOURING)モードに設定されます。

スポーツモード

スポーツモードではスロットルの俊敏な応答が可能になり、ツーリングモードより速い加速が可能です。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトでツーリング(TOURINGMODE)モード

に戻るまで、スポーツ(SPORT MODE)モードのままになります。

スポーツモードを起動する

スポーツモードを起動するには、ツーリングモードが作動している際にモードボタンを一度押します。スポーツアイコンが点滅し始め、安全メッセージがスクロール表示されます。安全上の理由から、安全メッセージ中の指示に従いスポーツモードを起動して下さい。起動するとスポーツアイコンが表示されます。

スポーツモードの停止

モードボタンを一度押すとECOモードになります。

ECOモード

(燃料節約モード)

ECOモードではスロットルがスムーズに動作し、燃料節約が向上します。

スピードリミッターモード

スピードリミッターモードは、オペレーターが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるiTc (インテリジェント・スロットル・コントロール) システムの機能です。

これは長距離のクルージング又は速度制限のある区域で操作する際に便利です。

前進速度を維持するには、オペレーターはスロットルを押し続けなければなりません。

最高速度を設定すると、オペレーターはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドリング速度から設定された速度までの間で変えられます。スロットルレバーを一杯まで押ししても、設定された速度を超えることはできません。

一定の速度設定の下で進むので、状況を正確に認識するためにも注意力を高い状態に保つようにしてください。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張ります。

ブレーキをかけるためにiBRレバーを引くと、スピードリミッターモードはオーバーライドされ、無効にはなりません。

iBRレバーを放して、スロットルを前進スラストまで引くと、前に設定されていたウォータークラフト速度に制限するよう、スピードリミッター機能が再度入ります。

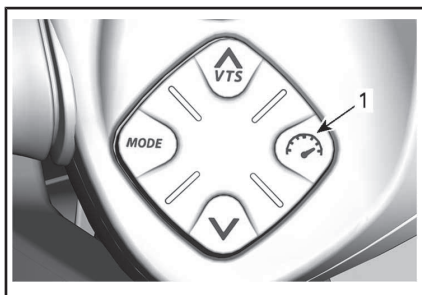
スピードリミッターモードを起動するための前提条件

注：低速モードの有効時には、スピードリミッターモードは使用できません。

スピードリミッターモードはウォータークラフトの速度が15m/hよりも速い時に起動できます。

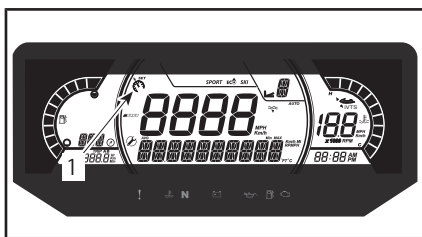
スピードリミッターモードの起動

1. 一定の速度を維持します。
2. スピードコントロールボタンを押します。



1. スピードリミッター/低速ボタン

スピードリミッターモードに入ったことを知らせるブザー音が聞こえ、スピードリミッターモードのインジケータが点灯します。



代表例

1. スピードリミッター/低速モードインジケータ

注：スピードリミッターモードを起動しても、スロットルレバーを押したときの最高速度の制限しかできません。

前進速度を維持するには、スロットルレバーを押し続けなければなりません。スピードリミッター機能が起動されると、スロットルレバーでウォータークラフトの速度をアイドル速度から、設定された速度までの間で変更できます。ウォータークラフトの速度は、航行中の水面の状況によって変化します。

設定速度の変更方法;スロットルレバーを一杯まで押し下げたまま、上または下矢印を押します。

スピードリミッターモードの停止

スピードリミッターモードの停止方法:

1. スロットルレバーを放します。
2. スピードリミッターボタンを押します。

スピードリミッターモードの停止は、以下のように示されます。

- スピードリミッターインジケータが消えます。

注：スロットルレバーを完全に放していないと、モードを停止するためにボタンを押しても、スピードリミッターモードのインジケータは点灯したままです。スロットルレバーを完全に放して、スピードリミッターモードのインジケータが消えるまで、スピードリミッター機能は作動したままです。

低速モード

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイドルリング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速エリアでの操作で便利です。

オペレーターはアイドルリング速度を1.6km/h～11km/hの間に設定できます。

約14km/hより高い速度まで加速すると、低速モードが解除されます。スロットルを放すと、エンジンはアイドルリング回転数に戻ります。

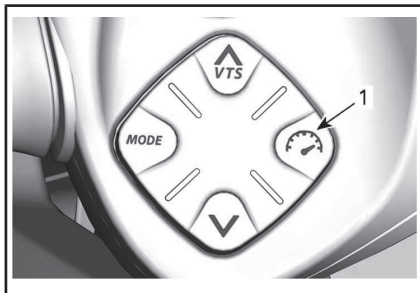
危険な状況を回避するために、オペレーターが停止または急加速をしなけれ

ばならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、オペレータはウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動

低速モードの動作を起動するには：

1. アイドリングの回転数になるまでスロットルレバーを放します。
2. スピードコントロールボタンを押します。



1. スピードコントロールボタン

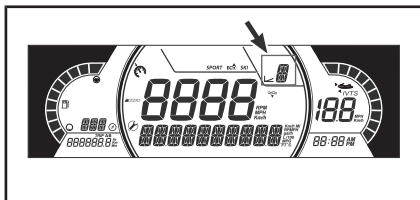
スピードリミッタ/低速インジケータが多機能ディスプレイに表示され、起動したことが示されます。



代表例

1. スピードリミッター/低速インジケータ

低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。



低速設定の変更

設定した低速を上げるまたは下げるには、右手のハンドルバーの[上]/[下]矢印ボタンを一度、あるいは繰り返し押します。

最後に[上]または[下]ボタンを起動してから数秒後に、表示が前の表示に戻ります。

注：9つの低速設定が使用可能です（1から9まで）。低速モードを、希望する速度に調節します。

上/下ボタンを押すと「レベル設定」のメッセージが表示されます。9段階の低速設定（1～9）から選択できます。

レベル5がデフォルトで、車両の通常のアイドリングに呼应します。レベル1～4を選択すると、車両を減速し最低1.5 km/hの速度で航行できます。レベル6～9ではスロットルレバーの調整なしで、12 km/hまで速度を上げて航行できます。

注：スピードは荷重、風や波の状態によって変化します

低速モードの停止

低速モードは、以下の方法でも停止できます：

- iBRレバーを押し下げる
- 設定した低速を超える速度へ加速する
- スピードコントロールボタンを押します。

スロットルレバーを使って加速して低速モードを停止しても、iBRゲートは前進ポジションのままです。

iBRレバーを使用すると、iBRゲートは後退ポジションに移動し、レバーを放すとニュートラルになります。

次のようにして、低速モード(SLOW SPEED MODE)が停止したことが表示されます：

- スピードリミッターインジケータが消えます。

ラーニングキーモード

ラーニングキーは、エンジン出力と速度を制限する動作モードを提供します。

学習用キーモードでは、5つの速度設定を使用できます。デフォルトでは、キーモードは「1」に設定されています。

調整についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

特殊手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション：**推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- **オーバーヒート：**エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷する恐れがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

水中での清掃

ウォータークラフトを左右に数回揺すります。これで詰まりが解消されるはずですが、エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

注記 エンジンを始動する前に、すべての乗員が乗り込んだ状態で、船体後部の最低位置より下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

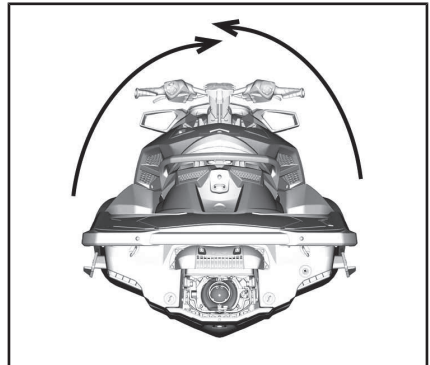
陸上での清掃

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動しないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo

認定ディーラーに修理を依頼してください。

推進システムへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、iBR優先機能を参照してください。

iBRオーバーライド機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電気的に動かします。

注：iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作してない間だけです。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注記 iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [START]/[STOP] ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ] ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

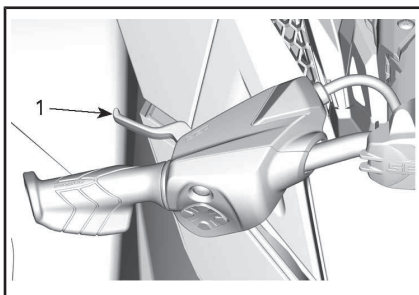
iBRオーバーライド機能の起動

iBRオーバーライド機能を有効にするには、以下の手順を実行して下さい。

1. [スタート/ストップ] ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。

注：セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターのすべての表示が消えないように、テザーコードをつないでおきます。約3分間、電源はオンになっています。

3. 手順の間、iBRレバーを引いて保持しておきます。



1. iBRレバーを引いて保持した状態
4. **iBRオーバーライド - OKを押す**のメッセージが多機能ゲージに表示されたらOKボタンを押します。機能が作動すると、ONのメッセージが表示されます。
5. iBRレバーを押し込んだままでVTS UP/DOWNボタンを押してiBRゲートを希望する位置まで動かします。多機能ゲージ内のVTSの表示が、iBRゲートの移動とともに変わることを確認してください。iBRゲートが上方に動けば、表示が上方に動きます。
6. iBRレバーを放します。
7. エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [START]/[STOP] ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ] ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の停止

iBR優先機能を停止するには、iBRレバーを放します。

注：エンジンを始動すると、iBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

ウォータークラフトが転覆したとき

注：一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体安全ラベルについては、ウォータークラフト安全ラベルを参照してください。

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、エンジンがオフであり、テザーコードがエンジンカットオフスイッチにないことを確認します。インレットグレートをつかみ、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトを手前へ回転させてください。

注：船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



このエンジンには転覆保護システム (T.O.P.S.™) が装備されています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注記 ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷する恐れがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行います。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

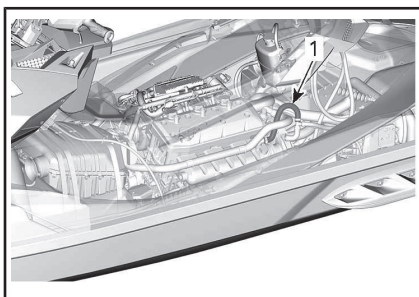
Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は24km/hです。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまうことを防ぐことができます。エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

注記 この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼす恐れがあります。自力走行できなくなったウォータークラフトを曳航する場合、最高曳航速度の24 km/h以下である必要があります。

推奨される最高速度を超えている速度のウォータークラフトを牽引する必要がある場合は、クロスオーバーホースを固定してください。



1. クロスオーバーホース

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

サービス店または担当整備士が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順には BRP または Sea-Doo 認定ディーラーによるサービスや部品は必要ありません。Sea-Doo 認定ディーラーは、Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのサービスに関する高度な知識とツールを有していますが、排出ガス関連保証は、Sea-Doo 認定ディーラーまたは BRD と取引のある工場の使用を条件としていません。排出ガス関連保証の請求では、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理を Sea-Doo 認定ディーラーに制限しています。詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つためには、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトはメンテナンススケジュール通りに整備される必要があります。

指定された時期になったら、スケジュールに記載されているすべてのメンテナンスを行ってください。

注：例：200時間または2年を経過した場合は、この表のすべての項目、および100時間または1年ごとのメンテナンス表のすべての項目も実施します。



警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、日常点検は必要です。

塩水または泥水の中での使用ごと

真水でエンジンコンパートメントをすすぎ、塩水を排出する

エキゾーストシステムを洗淨する

毎月（塩水または泥水の中で使用する場合）

エンジンコンパートメントの金属部品への防錆潤滑剤の吹き付け（塩水環境の場合は10時間ごと）

ライディングプレートやポンプに取り付けてある防食アノードの点検

使用し始めてから6カ月または50運転時間が経過したとき（いずれか早い方）

エンジンオイルとフィルターの交換

年一度シーズン前に、または100運転時間ごと (いずれか早い方)
ライディングプレートやポンプに取り付けてある防食アノードの点検
故障コードの有無の確認
「走行前の点検」および「使用後のお手入れ」のセクションに記載されているすべての項目の実施
エンジンオイルとフィルターの交換
エンジンラバーマウントの点検
冷却システムの点検（クーラントのレベル、ホースおよびファスナでの漏れ）
スロットルボディとインテークマニホールドの接続部を目視点検する。
エアインテークホースおよびクランプの損傷の点検
電気系コネクタ類の状態と締め付け（イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど）の点検
カーボンリングとドライブシャフトラバーブーツ周辺に以下の不具合の兆候がないか目視点検する: 黒色カーボンダストおよびウォーターズプレー部分（汚水中でPWCを使用した場合、より頻繁に起こります）
インペラとブーツの点検
インペラとインペラウエアリングのクリアランスの測定
インペラのカバーを外し、浸水の兆候がないか点検する。
リバーズゲートブッシュに過剰の遊びがないか目視点検する。
燃料キャップ、フィルターネック、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続の点検

200運転時間ごと
スパークプラグの交換
手でインペラを回転させラジアルシャフトの遊びと音を確認して、ベアリングの状態を検証する。
ドライブシャフトのスプラインおよびインペラの確認と潤滑

メンテナンスフリー

スーパーチャージャーは**メンテナンスフリー**です*。

*沖合いでの運転やスロットルを開いた状態での長時間の運転など、過酷な条件で使用している場合は、(年数に関係なく) **200時間**ごとにスーパーチャージャーを点検してください。

注記 ユニットの工場にて仕様に合わせて微調整が行われていますので、スーパーチャージャーアセンブリの部品を交換しようとししないでください。この指示を守らないと、スーパーチャージャーやエンジンを損傷することがあります。

5年に1度、または300運転時間ごと (いずれか早い方)

クーラントの交換

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼働部分、電氣的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

警告

ロック用部品（ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など）の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

注記 エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

北欧地域

XPS™推奨エンジンオイル	
300	4T5W40合成ブレンドオイル (EUR) (P/N 779290)
推奨されるXPSエンジンオイルが利用できない場合	
スーパージャージャー装着エンジン	下記の両方の潤滑油産業の仕様に適合、またはそれを上回る湿式クラッチ対応の 5W40 4ストロークSAE モーターサイクル用エンジンオイルを使用: - JASO-MA2 - APIサービス等級 SJ、SL、SMまたはSN オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベル証明書を必ず確認し、表示されたいずれかの基準が含まれていることを確認します。

Rotax®エンジンは、XPS™オイルを使用して開発および認証されています。BRPは、XPSエンジンオイルまたは同等品を常時使用することを推奨いたします。推奨エンジンオイルには、オイル添加剤を混入しないでください。エンジンに適さないオイルの使用またはオイル添加剤の混入が原因で生じた損傷には、BRPの限定的品質保証が適用されない場合があります。

その他の国

XPS™推奨エンジンオイル	
300	4T5W40合成ブレンドオイル (P/N 779133)
推奨されるXPSエンジンオイルが利用できない場合	
スーパージャージャー装着エンジン	下記の両方の潤滑油産業の仕様に適合、またはそれを上回る湿式クラッチ対応の 5W40 4ストロークSAE モーターサイクル用エンジンオイルを使用: - JASO-MA2 - APIサービス等級 SJ、SL、SMまたはSN オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、上記のいずれかの分類が含まれていることを確認します。

Rotax®エンジンは、XPS™オイルを使用して開発および認証されています。BRPは、XPSエンジンオイルまたは同等品を常時使用することを推奨いたします。推奨エンジンオイルには、オイル添加剤を混入しないでください。エンジンに適さないオイルの使用またはオイル添加剤の混入が原因で生じた損傷には、BRPの限定的保証が適用されない場合があります。

エンジンオイルレベル

注記 不適切なオイルレベルでエンジンを動作させた場合、エンジンが重度の損傷を受けるおそれがあります。

注意 エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

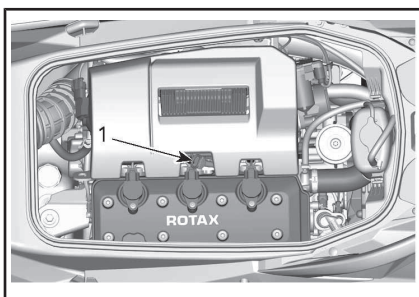
注記 ウォータークラフトは水平でなければなりません。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. エキゾーストシステムのフラッシングコネクタに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

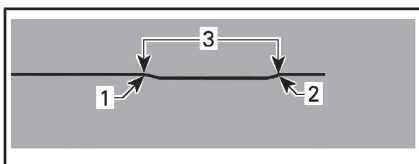
注記

- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
 - エンジンを 2 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。
3. シートを取り外します。
 4. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、**30秒間**アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
 5. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待つてから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



代表例

1. オイルレベルゲージの位置
6. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
7. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。オイルレベルは FULL (満タン) と ADD (給油) のマークの間でなければなりません。



1. 満タン
2. 追加
3. 動作範囲

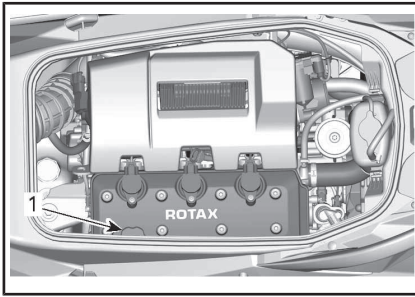
注：最小V最大読み取り値の間には1Lの差があります。

8. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには：

- オイルキャップをはずします。
- オイルフィラーのネック部分にある開口にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注：入れ過ぎないでください。



代表例

1. オイルフィルターキャップの位置

注：エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

注記 オイルフィルターキャップが正しく閉じられていることを確認します。閉じられていないと、大量のオイルがオイルフィルターキャップからこぼれることとなります。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理店、ご自分で選択した人に依頼してください。

エンジンクーラント

推奨エンジンクーラント

国	推奨クーラント
北欧諸国	ロングライフプレミッククーラント (EUR) (P/N 779223)
その他のすべての国	ロングライフプレミッククーラント (P/N 779150)

国	推奨クーラント
代替品あるいは推奨品が入手できない場合	推奨のクーラントがない場合、内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩の寿命延長エチレングリコールプリミックスクーラント (50%-50%) を使用してください。

注記 内燃機関であるアルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

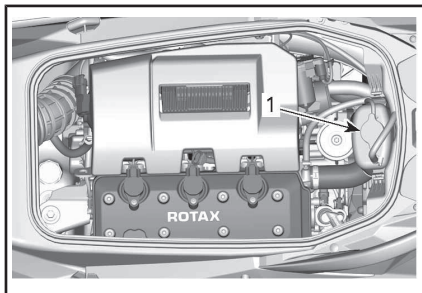
エンジン冷却液レベル

警告

クーラントレベルは、エンジンが冷めている状態で点検してください。エンジン高温時に、クーラントを補充しないでください。

注意 エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因となります。シートを取り外します。

リザーバータンクのキャップを探します。



1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



代表的な例 - 冷却液リザーバータンク

1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注：ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー曳航用ポール等で上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るように冷却液を補充します。推奨エンジン冷却液を参照してください。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れ過ぎないでください。

エクスパンションタンクキャップを正しく締め付けます。シートを取り付けます。

注：頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

エンジンクーラントの交換

クーラントの交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルコネクターを外します。

注記 イグニッションコイルを工具でこじらないでください。

2. イグニッションコイル取り付けスクリューを取り外します。
3. イグニッションコイルを上へ引くと同時に左右に回転させながらスパークプラグから取り外します。

イグニッションコイルの取り付け

1. スパークプラグにイグニッションコイルを取り付けます。
2. イグニッションコイルの取り付けスクリュー穴をバルブカバーのねじ穴に合わせます。
3. イグニッションコイルを、バルブカバーに乗るまで一番下まで押し下げます。
4. 取り付けスクリューを取り付けて締め付けます。

締め付けトルク	
イグニッション コイル取り付け スクリュー	9 N・m ± 1 N・m

- イグニッションコイルコネクターを元通りに接続してください。

スパークプラグ

スパークプラグの取り外し

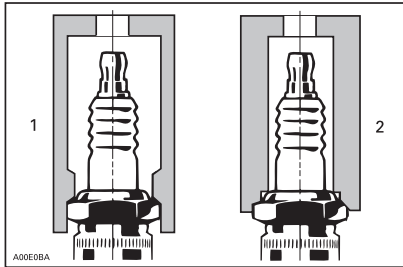
- イグニッションコイルを取り外します。このセクションのイグニッションコイルの取り外しを参照してください。



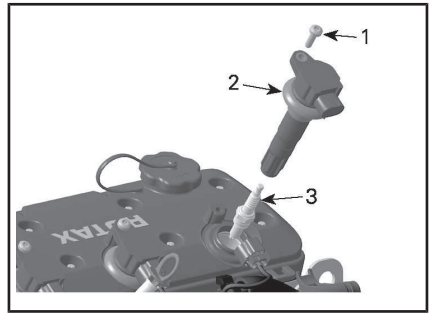
警告

絶対に、ワイヤリングハーネスから取り外す前にイグニッションコイルをスパークプラグから取り外さないでください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側で火花が発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

- スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを完全に緩めます。



- 適切なソケット
- 不適切なソケット
- 圧縮エアでスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
- イグニッションコイルを使用して、スパークプラグをスパークプラグ穴から引き出します。



- 取り付けスクリュー
- イグニッションコイル
- スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面に汚れが付いていないことを確認します。

- ワイヤフィーラーゲージを使用して、技術仕様で指示されているとおり電極のギャップを点検します。
- スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。
- 次に、スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを時計方向へ規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク

スパークプラグ	17 N・m ± 2 N・m
---------	----------------

- イグニッションコイルを取り付けます。このセクションのイグニッションコイルの取り付けを参照してください。
- 取り付けは、取り外し手順を逆にを行います。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

注記 ウォータークラフトが塩水で使用された場合、機械的コンポーネントの深刻な損傷を防ぐために、エキゾーストシステムを毎日洗い流す必要があります。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

警告

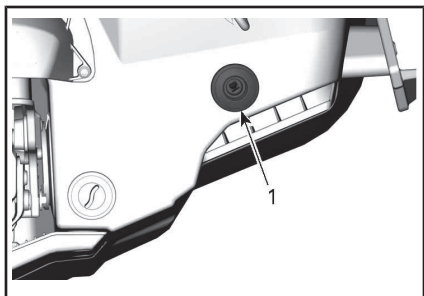
この作業は換気のよい場所で行ってください。

次の手順に従ってください：

推進システムのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後XPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

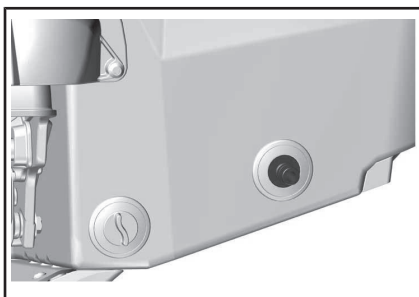
注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフトの後部（船尾の左舷）に位置するコネクタに散水用ホースをつなぎます。この場合、水栓は開けないでください。

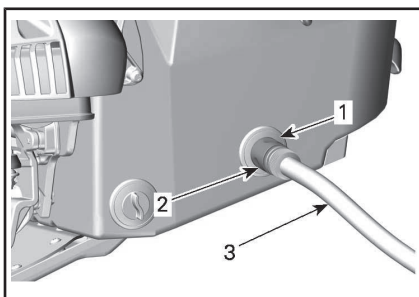


1. フラッシングコネクタの位置

注：オプションのクイックコネクタホースアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



代表的 - クイック接続ホースアダプター



代表例

1. ホースアダプター（オプション、必ずしも必要ありません）
2. クイックコネクタ金具（オプション、必ずしも必要ありません）
3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

注意 エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが動作している間は、電子系の部品や推進システムのコンポーネントに触れないでください。

注記 まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンをアイドル速度で90秒起動させます。

注記 エンジンを、水の供給なしで30秒以上動作させないでください。エンジン停止が必要であることもあります。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

【注記】 エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

水栓を閉めます。

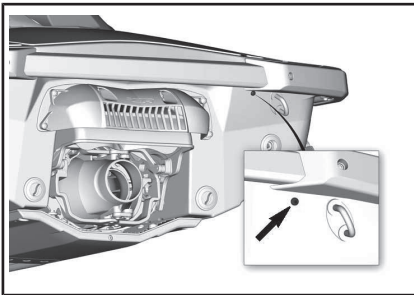
ウォータークラフトから撒水ホースを取り外します。

3～5回エンジンを約5000 rpmで素早く動作させます。

エンジンを止めます。

【注記】 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

【注記】 洗浄作業を終えたら、クイックコネクトアダプターを取り外してください（使用した場合）。



インタークーラーオーバーフロー金具

ライドプレートとウォーターインテークグレート

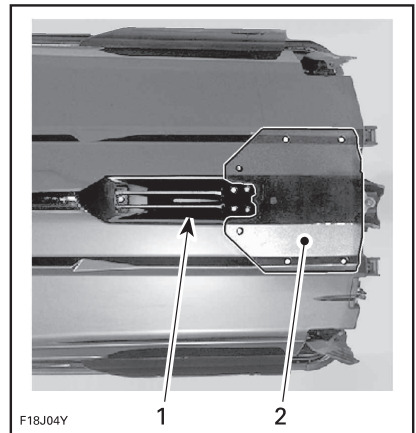
ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。



警告

インテークグレート(point検)する場合は、必ず前もってテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



代表的な例—これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

犠牲陽極

犠牲陽極の点検

犠牲陽極は以下の部品上にあります。

- ポンプ
- ライドプレート
- インタークーラー。

磨耗を確認します。半分以上磨耗している場合は、認定Sea-Dooディーラーに陽極の交換をご依頼ください。

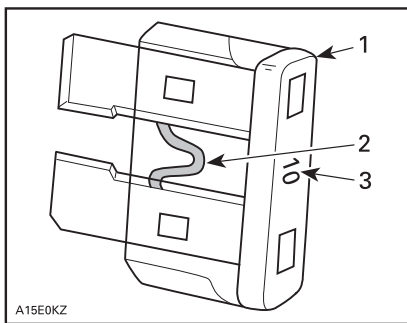
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー/インストレーターを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

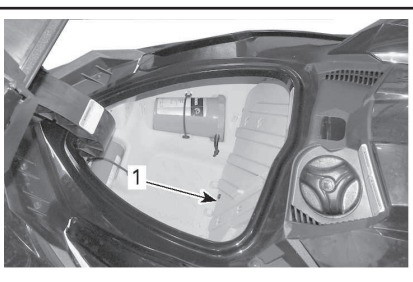
警告

本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

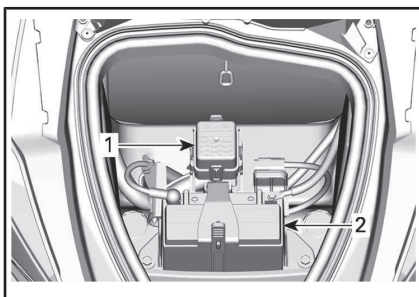
ヒューズボックスにアクセスするには、フロントストレージカバーを開けます。

ストレージコンポーネントの背部で、アクセスパネルを固定している2つのプラスチック製のリベットとゴム製の固定用具を取り外します。



代表的な例 - フロント収納室カバーを開いた状態

1. アクセスパネル



代表的な例 - 取り外したアクセスパネル

1. ヒューズボックス
2. バッテリー

ヒューズボックスのカバーを取り外すには、ヒューズボックスの両側のロッキングタブをつまんだままで取り外します。

注：ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	—	未使用
2	15 A	燃料インジェクター、組込コイルと燃料ポンプ
3	3 A	ビルジポンプ（装備の場合）
4	—	未使用
5	—	未使用
6	30 A	充電
7	5 A	クラスタ
8	3 A	深度計（装備の場合）
9	30 A	iBR
10	5 A	スタート/ストップ
11	5 A	ECM
12	30 A	バッテリー
13	15 A	診断ツール2
14	15 A	診断ツール1、アクセサリコネクタ

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。メンテナンスの手順を参照してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。**低水圧だけを使用してください（例、散水用ホース）。**

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

! **注意** メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

注記 次のような適切な手入れを行わないと：ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗ってください。エンジンおよび／または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

注記 ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラス部分の汚れは、PROC1のクリーナーおよび脱脂剤(P/N 779262)、またはその同等品で取り除ける場合があります。

カーペットを清掃するには、3M™ シトラスベースのクリーナー（24 oz スプレー缶）または同等品を使用してください。

! 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けないでください。

保管、シーズン前の準備

保管



警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラブの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注：このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注記 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でLUB.&ANTI-CORROSIVE (P/N 779168) または同等品を塗布してください。



警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ずデザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検

Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

燃料システム

燃料システムの保護

燃料安定化剤 (P/N 779171) (または同等品) を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

注記 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

給油のセクションで説明されている通りに燃料タンクを満タンにします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注記 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよびエキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

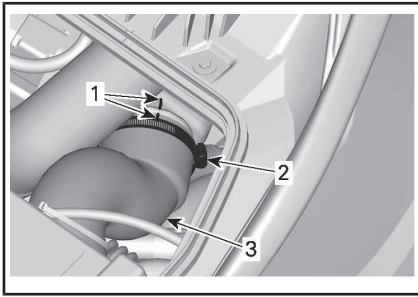
インタークーラーの排水

インタークーラーの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください：

1. シートを持ち上げます。
2. インタークーラーのインレットホースにアライメント合わせ用ラインが描かれていることを確認してください。これにより、再取り付け時にホースが擦れていたたり、擦れていないことを確認できます。
3. インタークーラーのインレットホースを保持しているクランプを緩めます。
4. インタークーラーからインタークーラーインレットホースを取り外します。

注：このホースは、高温高圧のエアを、エンジンスーパーチャージャーからインタークーラーインレットに供給します。



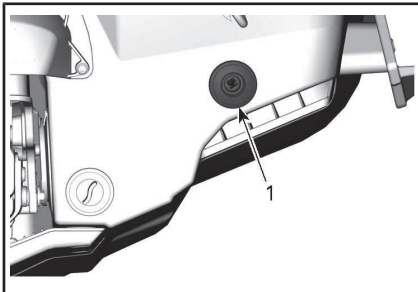
代表例

1. ホースの調整線
2. ホースクランプ
3. インタークーラーのインレットホース
5. 1630インタークーラーのエア側は、インタークーラーインレット側マニホールドへのセルフドレイン式になっています。インタークーラーインレットホースを切り離すことで、凝集水の有無を自視で確認し、エンジンを作動させることなく適切に排出することができます。
6. インタークーラーのエアアウトレットホースを再度取り付けて、エンジンが適切に作動するように取り外す前と同様に正しく調整されているかを確認します。

エキゾーストシステムの排水

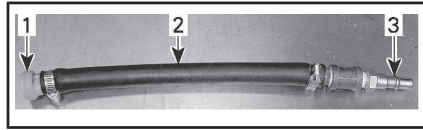
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

船尾右舷側にあるフラッシングコネクターを使用して、ジェットポンプからの水の流出が止まるまで、379 kPaの圧力がかかった空気をシステムに噴射します。



1. フラッシングコネクター

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース 12.7 mm
3. エアホース雄アダプター

注記 エキゾーストシステムから排水しないと、重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
4. LUB.& ANTI-CORROSIVE (P/N 779168)または同等品をスパークプラグホールにスプレーします。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。
6. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注：不凍液の劣化を防ぐため、300時間ごと、あるいは5年ごとに不凍液を交換してください。

注記 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍る恐れがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電装システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃
ビルジを温水と中性の洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。

洗った後はよくすすいでください。

ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

LUB.& ANTI-CORROSIVE (P/N 779168) または同等品をエンジンコンパートメント内のすべての金属部品にスプレーします。

注：保管中は、シートを部分的に開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

注記 サーマフィルムにアルコールを使用しないでください。

注記 ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注記 ウォータークラフトを水に浮かべたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

メンテナンスのスケジュールに従ってメンテナンスの準備を行います。

100時間または1年ごとの表に記載されている全作業を必ず実施してください。

シーズン前のメンテナンス準備は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

注：メーカーによる安全に関するサービスキャンペーン作業を認定Sea-Dooディーラーで受けられる場合は、同時に、ディーラーにてシーズン前メンテナンスを受けていただくようお願いいたします。



警告

メンテナンスのスケジュールに記述されている手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

注記 コンポーネントの状態が悪くはないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

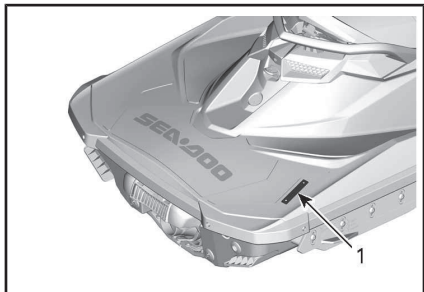
技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときなどに、これらの番号を確認する必要があることがあります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のボーディングプラットフォームの上にあります。



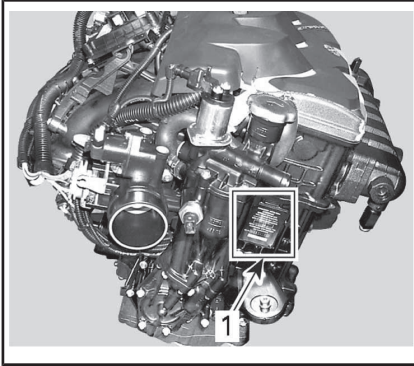
1. 船体識別番号 (HIN)

これは 12 桁の数字で構成されています：

YDV 12345 L 8 09
年式
製造年
製造月
製造番号
数の残りアラベットの数は、製造番号の残りアラベットの数を示します。
製造者

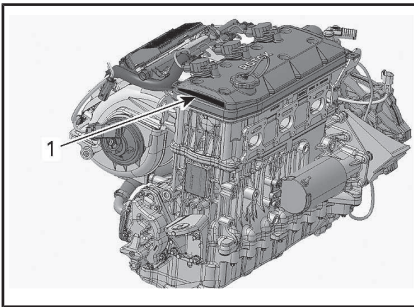
エンジン識別番号

エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。



代表例

1. エンジン識別番号 (EIN)



代表例

1. エンジンメーカー識別表示



RF D.E.S.S. キー

この装置は、FCC（米国連邦通信委員会）第15部およびIndustry Canada（カナダ産業省）ライセンス免除RSS基準に準拠しています。

操作には、以下の二つの状態が条件です。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させる恐れのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC (カナダ産業省) 登録番号：12006A-M01456

FCC ID: 2ACERM01456

私は、コンプライアンス責任者として、この機器は以下の欧州委員会指令に準拠していることを、全責任をもって宣言します。2014/53/EU。この宣言に関連するものは、必須要件およびその他の関連要件に準拠しています。この製品は、以下の指令、整合規格および規制に準拠しています。

無線装置指令(RED) 2014/53/EUおよび整合規格：

EN 300 330-2、EN 60950-1

多機能ゲージの法規制に関する情報

適合宣言書（簡易版）

無線機器指令2014/53/EUに関する適合宣言書（簡易版）



メーカーおよび住所

メーカー：

- Robert Bosch LLC

住所：

- 38000 Hills Tech Drive,
Farmington Hills, MI 48331,
USA

DE
Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPMIDGPS der Richtlinie 2014/53/EU entspricht.
Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com

FR
Le soussigné, Robert Bosch LLC, déclare que l'équipement radioélectrique du type VIPMIDGPS est conforme à la directive 2014/53/UE.
Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: eu-doc.bosch.com

BG
С настоящото Robert Bosch LLC декларира, че този тип радиосъоръжение VIPMIDGPS е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС.
Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: eu-doc.bosch.com

EL
Με την παρούσα ο/η Robert Bosch LLC, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός VIPMIDGPS πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ.
Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: eu-doc.bosch.com

CS
Tímto Robert Bosch LLC prohlašuje, že typ rádiového zařízení VIPMIDGPS je v souladu se směrnicí 2014/53/EU.
Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: eu-doc.bosch.com

DA
Hermed klærer Robert Bosch LLC, at radioudstyrstypen VIPMIDGPS er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU.
EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: eu-doc.bosch.com

ET
Käesolevaga deklareerib Robert Bosch LLC, et käesolev raadioseadme tüüp VIPMIDGPS vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele.
ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: eu-doc.bosch.com

ES
Por la presente, Robert Bosch LLC declara que el tipo de equipo radioeléctrico VIPMIDGPS es conforme con la Directiva 2014/53/UE.
El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: eu-doc.bosch.com

FI
Robert Bosch LLC vakuuttaa, että radiolaitetyyppi VIPMIDGPS on direktiivin 2014/53/EU mukainen.
EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: eu-doc.bosch.com

EN
Hereby, Robert Bosch LLC declares that the radio equipment type VIPMIDGPS is in compliance with Directive 2014/53/EU.
The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: eu-doc.bosch.com

HR
Robert Bosch LLC ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa VIPMIDGPS u skladu s Direktivom 2014/53/EU.
Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: eu-doc.bosch.com

HU
Robert Bosch LLC igazolja, hogy a VIPMIDGPS típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek.
Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: eu-doc.bosch.com

IT
Il fabbricante, Robert Bosch LLC, dichiara che il tipo di apparecchiatura radio VIPMIDGPS è conforme alla direttiva 2014/53/UE.
Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: eu-doc.bosch.com

LT

Aš, Robert Bosch LLC, patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas VIPMIDGPS atitinka Direktyvą 2014/53/ES.
Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: eu-doc.bosch.com

LV

Ar šo Robert Bosch LLC deklarē, ka radioiekārta VIPMIDGPS atbilst Direktīvai 2014/53/ES.
Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: eu-doc.bosch.com

MT

B'dan, Robert Bosch LLC, niddikjara li dan it-tip ta' taghmir tar-radju VIPMIDGPS huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE.

It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità ta-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz ta-Internet li ġej: eu-doc.bosch.com

NL

Hierbij verklaar ik, Robert Bosch LLC, dat het type radioapparatuur VIPMIDGPS conform is met Richtlijn 2014/53/EU.

De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: eu-doc.bosch.com

PL

Robert Bosch LLC niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego VIPMIDGPS jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE.

Pelny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: eu-doc.bosch.com

PT

O(a) abaixo assinado(a) Robert Bosch LLC declara que o presente tipo de equipamento de rádio VIPMIDGPS está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE.

O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: eu-doc.bosch.com

RO

Prin prezenta, Robert Bosch LLC declară că tipul de echipamente radio VIPMIDGPS este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE.

Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: eu-doc.bosch.com

SV

Härmed försäkrar Robert Bosch LLC att denna typ av radioutrustning VIPMIDGPS överensstämmer med direktiv 2014/53/EU.

Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: eu-doc.bosch.com

SL

Robert Bosch LLC potrjuje, da je tip radijske opreme VIPMIDGPS skladen z Direktivo 2014/53/EU.

Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: eu-doc.bosch.com

SK

Robert Bosch LLC týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu VIPHIZBT je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ.

Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: eu-doc.bosch.com

IS

Robert Bosch LLC lýsir því hér með yfir að þráðlausí fjarskiptabúnaðurinn VIPMIDGPS er í samræmi við tilskipun 2014/53/ESB.

Óstytta texta ESB-samræmisýfirlýsingarinnar er að finna á veffanginu: eu-doc.bosch.com

Liechtenstein

Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPMIDGPS der Richtlinie 2014/53/EU entspricht.

Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com

NO

Hermed erklærer Robert Bosch LLC at radioutstyrstypen VIPMIDGPS er i samsvar med direktiv 2014/53/EU.

Hele teksten i EU-samsvarserklæringen finnes på følgende internetadresse: eu-doc.bosch.com

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局(EPA)によるエンジンの認証を受けなければならないとなりました。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連部品の交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー/オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー/オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準値に合わせることで条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければなら

ず、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency
Certification Division
Gasoline Engine Compliance Center
2000 Traverwood Drive
Ann Arbor MI 48105
USA

EPAのインターネットウェブサイト：
www.epa.gov/otaq

蒸発ガス処理システム

MY2018から、カリフォルニア州で販売されるパーソナルウォータークラフトは、火花点火方式の船舶に関するカリフォルニア大気資源委員会のカリフォルニア州蒸発ガス規制 (13 CCR 2850~2869) の認証を受けています。これらのモデルには、低浸透性燃料タンク(LPFT)、低浸透性燃料ライン(LPFL)および圧力リリーフバルブ(PRV)で構成される蒸発ガス処理システムが搭載されています。

仕様

エンジン	
エンジンタイプ	ROTAX®1630 ACE™、4ストローク、シングルオーバーヘッドカムシャフト(SOHC)
定格出力 ⁽¹⁾	217 kW @ 8000 rpm
吸気	インタークーラー装備スーパーチャージド
シリンダー数	3
バルブ数	12バルブ、油圧リフター装備(調整不可)
ボア	100 mm
ストローク	69.2 mm
排気量	1,630.5 cm ³
圧縮比	8.4:1

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

潤滑システム		
エンジンオイル	推奨オイル	北欧諸国： 4T 5W40 合成ブレンドオイル(EUR) (P/N 779290) その他のすべての国:4T 5W40合成ブレンドオイル (P/N 779133)
	代替品あるいは推奨品が入手できない場合	使用できない場合は、API サービス分類SJ、SL、SM、またはSNの要件を満たす5W40モーターオイルを使用してください。推奨されるエンジンオイルを参照してください。
	容量	3 L オイル&フィルター交換 5 L トータル

クーリングシステム		
タイプ		クローズドループ冷却システム
クーラント	北欧諸国	ロングライフプレミッククーラント (EUR) (P/N 779223)
	その他のすべての国	ロングライフプレミッククーラント (P/N 779150)
	代替品あるいは推奨品が入手できない場合	内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプレミッククーラント (50%-50%) を使用してください。
冷却システム容量		5 Lトータル

燃料システム		
燃料噴射タイプ		iTC (インテリジェントスロットルコントロール) 付きマルチポート燃料噴射 シングルスロットルボディ (60 mm) アクチュエータ付き
燃料タイプ	プレミアム無鉛ガソリン-燃料用件を参照してください。	91以上 ((RON + MON)/2) (北米内) 95以上 (RON) E10 (北米外)
燃料タンク容量 (リザーブを含む)		60 L

電装システム		
イグニッションシステム形式		IDI (誘導放電点火)
バッテリー		密閉型、12 V、18 A・h
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK KR9C-Gまたは同等品
	ギャップ	0.7 mm ~ 0.8 mm

推進		
ジェットポンプ	タイプ	軸流式単段
ドライブシャフト	カップリングタイプ	クラウンスプライン、直接駆動

IBR および VTS

VTSシステム	VTSコントロールボタンによる電子制御
---------	---------------------

重量および積載量

乾燥重量	384 kg
定員（操縦者を含む）	2
最大積載量（乗員＋荷物）	182 kg
収納容量	116.4 L

寸法

全長	331.6 cm
全幅	115 cm
全高	114.3 cm

材質

インペラ素材	ステンレス
インペラハウジング/ステーター	アルミニウム

注：BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

**このページは
意図的に空白になっています**

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. テザーコードが取り外されている。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを適切に取り付けます。
 - START/STOPボタンを押してエンジンをかけます。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズが切れている：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。



ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランクする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検/清掃/締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。

3. ヒューズ切れ。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている／プラグの異常／電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
4. インジェクターの詰まり。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
3. エンジン内部の損傷。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - メンテナンスの手順を参照してください。
3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンの加速力または出力不足

1. ローニングキーモードが使用されています。
 - ノーマルキーを使用します。
2. スポーツモードが有効でない。(SPORT MODE NOT ACTIVATED)
 - 動作モードでスポーツモードを有効にするを参照してください。
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. オイルレベルが高すぎる。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
6. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. インジェクターの詰まり。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
9. 燃圧が低い。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
10. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。
4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。
 -

iBRがニュートラルポジションに戻らない（iBRインジケータランプはON）

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - テザーコードを取り外して、5分待ちます。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - テザーコードを取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない（iBR故障インジケータはOFF）

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS（エンジンマネージメントシステム）iBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはブザー音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやブザー音は自動的に消えます。

スロットルを放してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。これが機能しない場合、エンジンカットオフスイッチからデザードコードを取り外し、5分待ってから再始動してください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合には、エンジンが始動できなくなる場合があります。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します（速度低下）。

何らかの故障が起こった場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA排出ガス関連保証」を参照してください。

故障コード

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

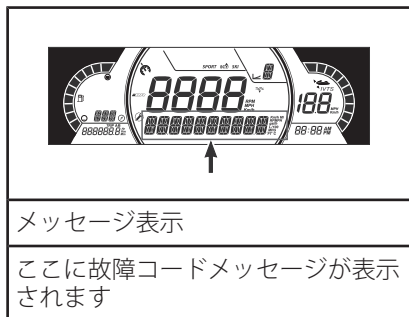
有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与えるか、

ウォータークラフトの使用を止めて、認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施するよう伝えます。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA排出ガス関連保証」を参照してください。

故障コードの表示

設定が表示されるまで右キーパッドの右矢印を押します。OKを押して入ります。航行サイクル中に故障コードが出た場合、設定メニューでコードメニューを見ることができます。OKを押して故障リストを見ます。

注：通常の航行状況中に故障コードが出る場合があります。地元ディーラーに問い合わせる前に鍵を抜き、2分間待って電気システムが停止することを確認し、スタートボタンを押して電気システムを起動させます。これを行うことで、発生した故障コードが消えることが確認でき、コードメニュー内で有効コードのみがONのままとなります。








故障インジケータおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターに表示されるインジケータラやメッセージは、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

多機能ゲージで故障インジケータまたは故障メッセージが表示されたら、認定 Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施してください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

通常の機能インジケータに関する情報については、モデルに該当する多機能ゲージのセクションを参照してください。

パイロットランプ (オン)	メッセージ表示	説明
	LOW or HIGH BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	高温	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE (エンジン点検の必要あり) または LIMP HOME MODE (応急帰還モード)	エンジン点検 (メンテナンスを要する軽度の故障) または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	LOW OIL PRESSURE (エンジンの油圧が上がらない)	油圧の低下
	IBRモジュールエラー (IBR MODULE ERROR)	ブザー音が鳴り、エンジン点検ライトが点灯したままになっている: iBRシステムの異常。(Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)
	—	ライトが点滅している: iBRシステムの異常。(Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)
	—	ブザーなしでライトがONになり続けている: iBRシステムは作動しますが、Sea-Doo認定ディーラーからの点検を受ける必要があります。

メッセージ表示情報	
HIGH EXHAUST TEMPERATURE (排気温度が高い)	排気温度の上昇を検出
HIGH ENGINE TEMPERATURE (エンジン温度上昇)	エンジン温度の上昇を検出
CHECK ENGINE (エンジン点検の必要あり)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
LIMPHOME MODE (応急帰還モード)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
燃料センサー故障	燃料レベルセンサー故障
IBRモジュールエラー (IBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常
MAINTENANCE REQUIRED (メンテナンスが必要)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注記 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	名称
1回の長いブザー音 ()	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチにテザーコードを正しく取り付け直します。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたテザーコードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のテザーコードを使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
15分間隔で 2秒間のブザー音	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
10分間隔で 2秒間のブザー音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ブザーのコード	名称
2秒間のブザー音	<p>エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。</p>
	<p>排気温度が高過ぎ。 認定Sea-Doo、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。</p>
	<p>油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。</p>

注記 モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

**このページは
意図的に空白になっています**

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ：2019年モデル SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)*は、米国(“USA”)およびカナダの認定BRPディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年2019 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で変更、修正した場合、または、意図された用途を変えるために変更、修正した場合。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリーを保証しません。該当する部品およびアクセサリーの限定保証に関する文章を参照してください。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認されない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらは所有者には適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3. 除外規定 – (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません：

- 通常の摩耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス／保管を怠ったために発生した損害；
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり；
- 水の吸入による損傷；

- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリストア（ふくれ）またはブリストアに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらだけに限定されないその種の損害

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。
3. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証も参照してください。
4. Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRP製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。
5. カリフォルニア州での販売を目的としてBRPにより製造され、元々カリフォルニア州の住民に販売される、または販売後カリフォルニア州の住民への保証が登録されるSea-Dooパーソナルウォータークラフトについては、本書に記載されているカリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定もご覧ください。

該当するいかなる保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によっても、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

次の各条件が満たされたときにのみこの限定的保証は適用されます。

- 2019年型のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入される必要があります。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません；
- 2019 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2019Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります；
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、該当する保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するか、または新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. お客様への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題については、認定BRPディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2018年Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

米国 EPA 排出ガス関連保証

Bombardier Recreational Products Inc ("BRP")*は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気ガス制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含むこの新しいエンジンは、下記の2つの事項を満たしていることを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するように設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような部材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRPは下記事項を理由として排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPまたはBRP認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. 運転者になるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRPに起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、運転者による処置の有無。
4. BRPが指定する回数よりも頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRPの過失または責任であることのみ。
6. 機器を稼働させる場所で一般に入手可能な燃料を使用すること。ただし、BRPのメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載され、運転者が適切な燃料を簡単に入手できる場合を除く。メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	時間:	月数
排出ガス関連コンポーネント:	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	非適用	24

保証が適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下に挙げるコンポーネントを含め、故障した場合にエンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させるコンポーネントのすべてを対象とします。

1. 排出ガスについては、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
 - 吸気システム
 - 燃料システム
 - イグニッションシステム
 - 排気ガス再循環システム

2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 後処理機器
 - クランクケースベンチレーションバルブ
 - センサー
 - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 燃料タンク
 - 燃料キャップ
 - 燃料管路
 - 燃料管路フィッティング
 - クランプ*
 - プレッシャーリリーフバルブ*
 - 制御バルブ*
 - 制御ソレノイド*
 - 電子制御*
 - 真空制御ダイヤフラム*
 - 制御ケーブル*
 - コントロールリンケージ*
 - パージバルブ
 - 蒸気ホース
 - 液体/蒸気セパレータ
 - カーボンキャニスター
 - キャニスターのマウンティングブラケット
 - キャブレターパージポートコネクター
4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させることだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させずに排出ガスを増加させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRPは所有者'または運転者'の不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、運転者'によるエンジン/機器の酷使、または運転者'による設計目的以外の使用方法が直接の原因で発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は付与されません。

保証権利および責任についてご質問がある場合は、ボンバルディアレクリエーションプロダクツ（電話：1-888-272-9222）までご連絡ください。

*蒸発ガス制御システム関連

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

2019年モデルSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2019 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4 スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30 - 40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター - 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター - 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター – スーパー極超低排出

4スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター 低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細： クリーンなウォータークラフト。-詳細は次の通りです。
1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、およびBombardier Recreational Products Inc. (“BRP”)は、2019年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニア州およびニューヨーク州では、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州の厳格なスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアクセサリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者’の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証そして製造された2019年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。2019Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2019年モデルSea-Doo®パーソナルウォータークラフトの部品は以下の通りです。

アイドルバイパスバルブ	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノックセンサー	インテークマニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
フューエルレール	吸気マニホールドシール
フューエルインジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移譲されます。

オーナーの保証責任

2019 Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証権利と責任に関する質問、または最寄りの認定BRPディーラーの名称と位置に関する質問がある場合は、www.brp.comにあるお問い合わせフォームに記入してBRPに連絡するか、またはこのガイドのお客様窓口セクションに記載されているアドレスの1つにメールを送付してBRPに連絡してください。

カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア州大気資源委員会は、2019年モデルのパーソナルウォータークラフトに関する蒸発ガス処理システム'の保証について説明を行います。カリフォルニア州では、新規のSIMWは、同州'の厳格なスモッグ防止基準に適合するように設計、製造、装備しなければなりません。ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社は、ご使用のSIMWについて酷使、懈怠、不適切なメンテナンスが行われた場合を除き、下記の期間にわたり、パーソナルウォータークラフトの蒸発ガス処理システムを保証しなければなりません。

所有されている蒸発ガス処理システムには、キャニスター、キャブレター、クランプ、コネクター、フィルター、燃料キャップ、燃料ライン、燃料タンク、バルブ、蒸気ホース、およびその他の関連する蒸発ガス処理システムコンポーネントなどの部品が含まれている場合があります。

製造業者'の保証範囲:

この蒸発ガス処理システムの保証期間は2年間です。ご使用のSIMWの蒸発ガス関連部品に不具合がある場合は、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社が部品の修理または交換を行います。

対象部品：

1. クランプ*
2. 燃料キャップ
3. 燃料ライン
4. 燃料ラインフィッティング
5. 燃料タンク
6. 圧力リリーフバルブ*
7. 蒸気ホース
8. 蒸発ガス処理システムに影響を与える可能性がある、ここに記載されていないその他のすべての部品

*注記：蒸発ガス処理システムに関連しているため。

オーナー'の保証責任

パーソナルウォータークラフトの所有者として、オーナー'ズマニュアル記載の必要なメンテナンスを実施する責任があります。ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社は、パーソナルウォータークラフトのメンテナンスに関係する全受領書を保持することを推奨しますが、同社は、受領書の不existenceだけを理由にして保証適用を拒否することはできません。

ただし、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社は、酷使、懈怠、不適切なメンテナンス、または不適切な改造によりパーソナルウォータークラフトまたはその部品が故障した場合、保証適用を拒否できることに、パーソナルウォータークラフトの所有者はご留意ください。

不具合が発生した場合、お客様には、可能な限り早くパーソナルウォータークラフトをボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社の配送センターまたはサービスセンターに見せる責任があります。保証修理は、30日以内の妥当な期間内に完了するものとします。保証範囲についてご質問がある場合は、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ（電話：1-888-272-9222）までご連絡ください。

BRP国際限定保証: 2019年モデルSEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)とします)*は、米国、カナダ、欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国 ("CIS")、およびトルコ以外の地域にSea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2019年型のSEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフト(以下「パーソナルウォータークラフト」とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリーを保証しません。該当する部品およびアクセサリーの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合;または(2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項を参照してください)。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3. 除外規定 - (以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。

- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバークラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらの中に限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12ヵ月間。
2. 連続する4ヶ月間の商業利用には、これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争消費者法) によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます。

- 2019年モデルSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 2019年モデルSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2019年モデルSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を付与しません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、国、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、所有者は地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移譲された場合は、この保証も同時に移譲され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移譲に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはボンバルディエレクリエーションアルプロダクツまたは子会社が行います。

© 2018年Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。

® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向けBRP限定保証：2019年モデルSEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)* は、米欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)、およびトルコの地域に、Sea-Doo®パーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2019年型のSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト(以下「パーソナルウォータークラフト」とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または(2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されず、それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3. 除外規定 - (以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換；
- 限定ではないが、チェーンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。

- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doos認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ギャルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のギャルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらだけに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24ヵ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。

保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます。

- 2019年モデルSea-Doosパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Doosパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Doosディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 2019年Sea-Doosパーソナル・ウォータークラフトはSea-Doos認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。

- 2019年のSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルコ居住者によって購入されなければなりません。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を付与しません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、およびCIS居住者がCIS外でサービスを必要とする場合、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移譲された場合は、この保証も同時に移譲され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移譲に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* EEAでは、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A. およびBRPのその他の関連会社または子会社によって行われます。

© 2018年Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。

® ボンバルディエレクリエーションナルプロダクツまたはその関連会社の登録商標です。

フランスのみに適用する追加利用規約

次の諸条項はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約に適合する製品を納品し、納品時に認められる瑕疵の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常の用途に適合していること。さらに、該当する場合は、
 - 製品が販売者の説明と一致し、サンプルまたは模型を使用して購入者に説明された品質を有していること
 - 製品が、広告やラベルを含む、販売者、見本の製造業者の公的発表により購入者が合理的に期待する品質を有していること、または
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

不適合に関する措置は、納品から2年間と定められています。販売者は、製品に購入者の使用目的を満足できなくなるほどの潜在的な欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていればより安価で購入していた可能性がある場合、その潜在的欠陥に対する保証の責任を負います。そのような潜在的欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

顧客情報

個人情報

お客様の連絡先情報は、安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。また、BRPおよびその子会社は、顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人リストからの削除を希望される場合は、BRPまでご連絡ください。

Eメール： privacyofficer@brp.com

郵便： BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt, QC
Canada
J0E 2L0

お客様窓口

www.brp.com

北米

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

Sturtevant, Wisconsin, U.S.A.
10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177
U.S.A.

Sa De Cv, Av. Ferrocarril 202
Parque Ind. Querétaro, Lote2-B
76220
Santa Rosa Jáuregui, Qro., Mexico

ヨーロッパ

Skaldenstraat 125
B-9042 Gent
Belgium

Itterpark 11
D-40724 Hilden
Germany

ARTEPARC Bâtiment B
Route de la côte d'Azur, Le Canet
13590 Meyreuil
France

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Trondeim
Norway

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

Formvägen 16
S-906 21 Umeå
Sweden

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

オセアニア

6 Lord Street
Lakes Business Park
Botany, NSW 2019
Australia

南米

Rua James Clerck Maxwell, 230
TechnoPark Campinas SP 13069-380 Brazil

アジア

15/F Parale Mitsui Building,8
Higashida-Cho, Kawasaki-ku
Kawasaki 210-0005
Japan

Room Dubai, level 12, Platinum Tower
233 Tai Cang Road
Xintiandi, Lu Wan District
Shanghai 200020
PR China

住所と所有者の変更

お客様が住所を変更された場合またはウォータークラフトの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。
- **北米のみ**：1 888 272-9222に電話する。
- このガイドのお客様窓口のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてウォータークラフトの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合：ウォータークラフトが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。'お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

住所の変更

所有権の変更



車両識別番号

Grid for vehicle identification number input.

モデル番号 ウォータークラフト識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー: _____ 氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

新しい住所または以前のオーナー: _____ 氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

V00A2F

Eメールアドレス

住所の変更

所有権の変更



車両識別番号

Grid for vehicle identification number input.

モデル番号 ウォータークラフト識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー: _____ 氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

新しい住所または以前のオーナー: _____ 氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

V00A2F

Eメールアドレス

**このページは
意図的に空白になっています**

住所の変更

所有権の変更



車両識別番号

Grid for vehicle identification number input.

モデル番号 ウォータークラフト識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー: _____ 氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

新しい住所または以前のオーナー: _____ 氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

V00A2F

Eメールアドレス

住所の変更

所有権の変更



車両識別番号

Grid for vehicle identification number input.

モデル番号 ウォータークラフト識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー: _____ 氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

新しい住所または以前のオーナー: _____ 氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

V00A2F

Eメールアドレス

ウォータークラフト モデル番号 _____

船体識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン識別番号 (E.I.N.) _____

所有者: _____

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

購入日 _____

年

月

日

保証有効期限 _____

年

月

日

販売時に認定 Sea-Doo デイラーが記入すること。

デイラー押印箇所



警告

本車両を運転する前に、このオペレーターズガイド
および本車両のすべての警告ラベルを読み、
安全講習ビデオをご覧ください。



219 001 972_JA

オペレーターズガイド、RXP-X / 日本語

U/M:P.C